

講 義 概 要
Syllabus

令和4年度
(2022年度)

2年次

熊本外語専門学校

科目名	Listening II (A)	英語科	2年通年
講師	横田 秀昭	演習	火曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは「聴き取り、書き取り、翻訳、音読」といった、最も基本とされる内容に沿って授業を進めます。つまり、「聴いて理解する」という、音声主体の言語活動と、「日本語に訳し、声に出して読む」という文字言語活動の両面が効率よく学習できるよう構成されています。音声で集中力を養い、翻訳を通して辞書を丁寧に引くことを習慣づけます。		
到達目標	本講座では、様々な国際的な場面において必要とされる英語のリスニング能力を伸ばすことを目標とする。		
授業計画			
1	Unit1 Passage No.1 Flower part1 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
2	part2 part3 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
3	part4 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
4	part5 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
5	Unit2 Passage No.2 Dolphins part1 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
6	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
7	Unit3 Passage No.3 The Leaning Tower of Pisa part1 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
8	part2 dictation 英文和訳 英文清書 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
9	Unit4 Passage No.4 Cosmetics part1 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
10	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
11	Unit5 Passage No.5 Sakhalin Dogs 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
12	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
13	Unit6 Passage No.6 A Train Journey dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
14	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
15	part3・4 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
16	Unit7 Passage No.7 Paleontologist dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
17	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
18	part3 dictation 英文和訳 英文清書 Repeat Overlapping Shadowing		
19	Unit8 Passage No.8 Crows part1 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
20	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
21	part3 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
22	part4 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
23	part5 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
24	part6 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
25	Unit9 Passage No.9 Near Miss part1 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
26	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
27	Unit10 Conversation No.10 Husband&Wife dictation Repeat Overlapping Shadowing		
28	Unit11 Conversation No.11 Anna and Taxi Driver dictation Repeat Overlapping Shadowing		
29	復習問題 Mysterious Stones dictation 英文和訳		
30	復習問題 Mysterious Stones Repeat Overlapping Shadowing 英文清書		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Easy English Listening & Dictation(朝日出版)		

科目名	Listening II (B)	英語科	2年通年
講師	中川 義朗	演習	火曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは「聴き取り、書き取り、翻訳、音読」といった、最も基本とされる内容に沿って授業を進めます。つまり、「聴いて理解する」という、音声主体の言語活動と、「日本語に訳し、声に出して読む」という文字言語活動の両面が効率よく学習できるよう構成されています。音声で集中力を養い、翻訳を通して辞書を丁寧に引くことを習慣づけます。		
到達目標	本講座では、様々な国際的な場面において必要とされる英語のリスニング能力を伸ばすことを目標とする。		
授業計画			
1	Unit1 Passage No.1 Flower part1 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
2	part2 part3 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
3	part4 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
4	part5 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
5	Unit2 Passage No.2 Dolphins part1 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
6	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
7	Unit3 Passage No.3 The Leaning Tower of Pisa part1 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
8	part2 dictation 英文和訳 英文清書 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
9	Unit4 Passage No.4 Cosmetics part1 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
10	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
11	Unit5 Passage No.5 Sakhalin Dogs 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
12	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
13	Unit6 Passage No.6 A Train Journey dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
14	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
15	part3・4 dictation Repeat Overlapping Shadowing 音読		
16	Unit7 Passage No.7 Paleontologist dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
17	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
18	part3 dictation 英文和訳 英文清書 Repeat Overlapping Shadowing		
19	Unit8 Passage No.8 Crows part1 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
20	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
21	part3 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
22	part4 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
23	part5 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
24	part6 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
25	Unit9 Passage No.9 Near Miss part1 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing		
26	part2 dictation 英文和訳 Repeat Overlapping Shadowing 音読		
27	Unit10 Conversation No.10 Husband&Wife dictation Repeat Overlapping Shadowing		
28	Unit11 Conversation No.11 Anna and Taxi Driver dictation Repeat Overlapping Shadowing		
29	復習問題 Mysterious Stones dictation 英文和訳		
30	復習問題 Mysterious Stones Repeat Overlapping Shadowing 英文清書		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Easy English Listening & Dictation(朝日出版)		

科目名	Writing II (A)	英語科	2年通年
講師	米納 康志	演習	金曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	自分の考えや意見を複数の段落にわたって英語で表現できる発展的英作文力を育成する。		
到達目標	幅広い語彙や文法の知識を高めながら、日常的な話題や社会の出来事などに関して自分の考えや意見を英語で表現できる実用的な英作文力の習得を目指す。		
授業計画			
1	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
2	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
3	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
4	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
5	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
6	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
7	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
8	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
9	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
10	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
11	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
12	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
13	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
14	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
15	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
16	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
17	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
18	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
19	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
20	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
21	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
22	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
23	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
24	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
25	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
26	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
27	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
28	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
29	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
30	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	Writing II (B)	英語科	2年通年
講師	野田 悠斗	演習	金曜2限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	ポキャブラリーや文法を確認しながら、基礎から発展まで英作文作成の演習を数多く行うことで、ライティングを中心とした英語力の向上を図ります。		
到達目標	文法や構文に基づいて基本的な英作文を自在に作り、スピーキングに移せる能力を身に付けることが到達目標です。		
授業計画			
1	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
2	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
3	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
4	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
5	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
6	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
7	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
8	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
9	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
10	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
11	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
12	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
13	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
14	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
15	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
16	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
17	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
18	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
19	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
20	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
21	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
22	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
23	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
24	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
25	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
26	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
27	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
28	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
29	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
30	英作文演習 (ポキャブラリー、文法、構文等)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	Conversation II (1)(A)	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	水曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ユニット1－導入と個人的質問		
2	スタート ユニット2－生活状況/同意と不同意		
3	フィニッシュ ユニット2－異なる住宅概要についての意見を話し合う		
4	スタート ユニット3－好き嫌いを表現する		
5	フィニッシュ ユニット3－夢中になっていることといやになっていることについて話す		
6	スタート ユニット4－重要性を表現する		
7	フィニッシュ ユニット4－あなたにとって重要なことを話し合う		
8	スタート ユニット5－適性を表現する		
9	フィニッシュ ユニット5－職業を評価しそれらがあなたに合っているかどうか話し合う		
10	スタート ユニット6－推せんをする		
11	フィニッシュ ユニット6－尋ねたことのある市を格付けし話し合う		
12	スタート ユニット7－懸念/心配事を表現する		
13	フィニッシュ ユニット7－心配していることについて明らかに話し合う		
14	スタート ユニット8－仕事と健康のバランス		
15	フィニッシュ ユニット8－生活での満足について話す		
16	スタート ユニット9－いらだちを説明し表現する		
17	フィニッシュ ユニット9－あなたを夢中にさせるものについて話す		
18	スタート ユニット10－とりつかれることについて話す		
19	フィニッシュ ユニット10－あなたの執着をたしかめ、否定しそして話し合う		
20	スタート ユニット11－超自然的な信念/迷信		
21	フィニッシュ ユニット11－あなたの超自然的な信念を共有する		
22	スタート ユニット12－人間関係の問題		
23	フィニッシュ ユニット12－人間関係問題へのアドバイスをする		
24	ユニット13－困難について話す/欲求不満について話し合い勇気づける		
25	スタート ユニット14－良い経験、悪い経験について話す		
26	フィニッシュ ユニット14－あなたの良い経験、悪い経験を共有する		
27	スタート ユニット15－特別活動		
28	フィニッシュ ユニット15－あなたが好きな特別な活動を話し合う/招待することと招待への対応		
29	スタート ユニット16－尊敬と賞讃を表現する		
30	フィニッシュ ユニット16－あなたの尊敬するそして賞讃する人々について話す		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Conversation 2 (Student Book with CD) (Pearson)		

科目名	Conversation II (1)(B)	英語科	2年通年
講師	Kervin, William	実習	水曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	生徒は筋肉記憶訓練技法を使い10の基本的な種類の文法をマスターします。Be動詞と他の動詞の区別が強調されます。長音、短音及びそれらがどのように発音に影響するかに力点を置きます。		
到達目標	高めの初級レベルで英語を話しネイティブのアクセントで英語を発音し、アメリカ英語とイギリス英語の違いを認識することができるようになることです。		
授業計画			
1	復習1年 10の時制		
2	ポキャブラリーカードーペアワーク		
3	過去の習慣を紹介するーよく～した、子供時代、歴史的日本		
4	tooとenoughの使用の比較ーあなたの市について話す		
5	住宅を比較し描写するーas～as～と同じ		
6	願いをかける、非現実的な状況を説明する、～できたらいいなあ、～したいなあ		
7	バケーションについて話すー好き嫌い、～するつもり、未来進行形		
8	不平を言うー親が子供について、子供が親について		
9	～のために使った、よく～した、コンピューターの機能を述べる		
10	ポキャブラリーーはやりの言葉		
11	休日、ハロウィーン、クリスマス、日本の祭りについて話す		
12	ポキャブラリーカードー総復習		
13	結婚式について話す		
14	条件のifもし～ならば		
15	条件のifもしならば～だったらう		
16	復習		
17	原因結果シート		
18	難しい選択ーどうしますか、どうしたでしょうか		
19	何をしていましたか、継続している習慣		
20	形容詞ー退屈する、退屈させる、退屈させられる		
21	単語ー娯楽への反応を述べる		
22	未来ー～しているでしょう、～があるでしょう		
23	ペアワーク、将来の生活を想像する：結婚、大学、海外移住		
24	映画、本について話す、好みを述べる		
25	映画批評家		
26	就職活動ー技術、できる、好き、得意、性格		
27	あなたは良いーになるでしょうか、なぜある仕事に合っているかどうか理由を述べる		
28	試験準備ー文法		
29	試験準備ーポキャブラリー		
30	復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	Conversation II (2) (A)	英語科	2年通年
講師	Herbert G. Aspevig	実習	火曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このコースはレベル1で生徒が上達した基本的英会話スキルを基礎にしている。生徒は英語の語彙を広げ完了動詞や関係節のようなより複雑な文法形態をマスターすることに挑戦させられる。ペアや小グループでのスピーキング練習は授業中そして宿題の両方でのより長いリーディングやライティングの勉強によって増すことになる。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ようこそおかえり。おしゃべり、コース下見		
2	休暇について話す。(同意、不同意)		
3	同意、不同意の短い、すばやい返答の練習		
4	レジャー活動について述べるため形容詞を使って意見を述べる		
5	映画や音楽について自由なディスカッション		
6	現在完了、単純過去を用いわくわくする経験を話し合う		
7	比較級と最上級を使って場所を述べる		
8	地理と文化の用語。チーム活動		
9	should/ have to を使って健康について提案する		
10	日本と外国の習慣や祭りを述べる		
11	日本への訪問者にアドバイスをする 海外で助けを求める		
12	ユニット1~6の総合復習、下調べテスト		
13	グループでスピーキングテストの練習		
14	スピーキングテスト		
15	復習テストと休暇体験を話し合う		
16	too much / too manyを使い不平を言う		
17	関係詞節を使い人々の好みを述べる		
18	関係詞節を用いる練習 さまざまなトピック		
19	過去進行形と単純過去を使い物語を話す		
20	事故や災難を述べる		
21	物語タイム。ナレーションの時制でグループ練習。		
22	将来への推測。可能性の助動詞。		
23	希望や夢を語り合う		
24	休暇についての話。物語形式の復習。		
25	過去の習慣、学校での日々の最良(最悪)の記憶		
26	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う		
27	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う		
28	試験への準備。スピーキングテストの練習。		
29	試験への準備。スピーキングテストの練習。		
30	スピーキングテスト		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Smart Choice (3/E) Level 2 Student Book with Online Practice (Oxford University Press)		

科目名	Conversation II (2)(B)	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	火曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ユニット1－導入と個人的質問		
2	スタート ユニット2－生活状況/同意と不同意		
3	フィニッシュ ユニット2－異なる住宅概要についての意見を話し合う		
4	スタート ユニット3－好き嫌いを表現する		
5	フィニッシュ ユニット3－夢中になっていることといやになっていることについて話す		
6	スタート ユニット4－重要性を表現する		
7	フィニッシュ ユニット4－あなたにとって重要なことを話し合う		
8	スタート ユニット5－適性を表現する		
9	フィニッシュ ユニット5－職業を評価しそれらがあなたに合っているかどうか話し合う		
10	スタート ユニット6－推せんをする		
11	フィニッシュ ユニット6－尋ねたことのある市を格付けし話し合う		
12	スタート ユニット7－懸念/心配事を表現する		
13	フィニッシュ ユニット7－心配していることについて明らかに話し合う		
14	スタート ユニット8－仕事と健康のバランス		
15	フィニッシュ ユニット8－生活での満足について話す		
16	スタート ユニット9－いらだちを説明し表現する		
17	フィニッシュ ユニット9－あなたを夢中にさせるものについて話す		
18	スタート ユニット10－とりつかれることについて話す		
19	フィニッシュ ユニット10－あなたの執着をたしかめ、否定しそして話し合う		
20	スタート ユニット11－超自然的な信念/迷信		
21	フィニッシュ ユニット11－あなたの超自然的な信念を共有する		
22	スタート ユニット12－人間関係の問題		
23	フィニッシュ ユニット12－人間関係問題へのアドバイスをする		
24	ユニット13－困難について話す/欲求不満について話し合い勇気づける		
25	スタート ユニット14－良い経験、悪い経験について話す		
26	フィニッシュ ユニット14－あなたの良い経験、悪い経験を共有する		
27	スタート ユニット15－特別活動		
28	フィニッシュ ユニット15－あなたが好きな特別な活動を話し合う/招待することと招待への対応		
29	スタート ユニット16－尊敬と賞讃を表現する		
30	フィニッシュ ユニット16－あなたの尊敬するそして賞讃する人々について話す		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Conversation 2 (Student Book with CD) (Pearson)		

科目名	TOEIC演習Ⅱ(Ⅰ)(A)	英語科	2年通年
講師	横田 秀昭	演習	月曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは、TOEICで必要とされるボキャブラリー、イディオム、語法、文法、データ分析、文章把握、及びリスニング能力の向上をめざします。		
到達目標	TOEICで600点～800点を達成できるレベルまで英語能力を上げることを到達目標としています。		
授業計画			
1	Listening Strategy practice(写真) Reading(読解) Word Form Noun(名詞)		
2	Listening Part2. Question-Response(質問・応答) Reading Word Form Verbs(動詞)		
3	Listenin Test Strategy practice(テスト練習) Reading Word Form Adjectives(形容詞)		
4	Listening Activities(活動) Reading word Form Adverbs(副詞)		
5	Listening Time(時間) Reading Context: Nouns(名詞)		
6	Listening Location(場所) Reading Context: Adjectives(形容詞)		
7	Listening Reason(理由) Reading Context: Adverbs(副詞)		
8	Listening Language Strategy practice How(方法) Reading Context: conjunctions(接続詞)		
9	Listening Auxiliaries(助動詞) Reading Context: prepositions(前置詞)		
10	Listenin Conversations Occupations(職業) who Reading Strategy practice(練習)		
11	Listenin activities what Reading verb patterns present Tenses(現在時制)		
12	Listening Time when/How long/ How often Reading Past Tenses(過去時制)		
13	Listening Locations where Reading Future Tenses(未来時制)		
14	Listening Reasons why Readning Modal Auxiliaries(法助動詞)		
15	Listening Meaning in Context(文脈中での意味) Adjectives:Comparative and Superlative(比較、最上級)		
16	Lietening Test Strategies Reading Adverbs of frequency(頻度の副詞)		
17	Listening Strategy practice(練習) Reading Verbal Adjectives(動詞的形容詞)		
18	Listening Talks Advertisements(広告) Reading Context(文脈)		
19	Listening Weather(天候) Reading Main ideas and Details(主題と詳細)		
20	Listening News Reading Strategy Practice (練習)		
21	Listening Phone Messages Reading Strategy Practice (練習)		
22	Listening Special Announcements(特別発表) Reading Comprehension(読解)		
23	Listening Business Announcements (仕事上の発表) Readning Advertisement (広告)		
24	Listening Test Strategies (テスト戦略) Reading Form (書式)		
25	Listening Strategy Practice (戦略練習) Readning Letters, E-mails, Memos (手紙、メモ)		
26	Listening Comprehension Review (復習) Reading Tables, Indexes, Charts (示標、図表)		
27	Listening Comprehension Review (復習) Reading Instructions and Notices (指示、通知)		
28	Listening Comprehension Review (復習) Reading Text Message Chains and Online Discussion		
29	Listening Practice Test One Reading Strategy Practice (戦略練習)		
30	Listening Practice Test One Reading Strategy Practice (戦略練習)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	LONGMAN PREPARATION SERIES FOR THE TOEIC TEST Intermediate(Pearson)		

科目名	TOEIC演習Ⅱ(Ⅰ)(B)	英語科	2年通年
講師	野田 悠斗	演習	木曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは、TOEICで必要とされるボキャブラリー、イディオム、語法、文法、データ分析、文章把握、及びリスニング能力の向上をめざします。		
到達目標	TOEICで600点～800点を達成できるレベルまで英語能力を上げることを到達目標としています。		
授業計画			
1	Listening Strategy practice(写真) Reading(読解) Word Form Noun(名詞)		
2	Listening Part2. Question-Response(質問・応答) Reading Word Form Verbs(動詞)		
3	Listenin Test Strategy practice(テスト練習) Reading Word Form Adjectives(形容詞)		
4	Listening Activities(活動) Reading word Form Adverbs(副詞)		
5	Listening Time(時間) Reading Context: Nouns(名詞)		
6	Listening Location(場所) Reading Context: Adjectives(形容詞)		
7	Listening Reason(理由) Reading Context: Adverbs(副詞)		
8	Listening Language Strategy practice How(方法) Reading Context: conjunctions(接続詞)		
9	Listening Auxiliaries(助動詞) Reading Context: prepositions(前置詞)		
10	Listenin Conversations Occupations(職業) who Reading Strategy practice(練習)		
11	Listenin activities what Reading verb patterns present Tenses(現在時制)		
12	Listening Time when/How long/ How often Reading Past Tenses(過去時制)		
13	Listening Locations where Reading Future Tenses(未来時制)		
14	Listening Reasons why Readning Modal Auxiliaries(法助動詞)		
15	Listening Meaning in Context(文脈中での意味) Adjectives:Comparative and Superlative(比較、最上級)		
16	Lietening Test Strategies Reading Adverbs of frequency(頻度の副詞)		
17	Listening Strategy practice(練習) Reading Verbal Adjectives(動詞的形容詞)		
18	Listening Talks Advertisements(広告) Reading Context(文脈)		
19	Listening Weather(天候) Reading Main ideas and Details(主題と詳細)		
20	Listening News Reading Strategy Practice (練習)		
21	Listening Phone Messages Reading Strategy Practice (練習)		
22	Listening Special Announcements(特別発表) Reading Comprehension(読解)		
23	Listening Business Announcements (仕事上の発表) Readning Advertisement (広告)		
24	Listening Test Strategies (テスト戦略) Reading Form (書式)		
25	Listening Strategy Practice (戦略練習) Readning Letters, E-mails, Memos (手紙、メモ)		
26	Listening Comprehension Review (復習) Reading Tables, Indexes, Charts (示標、図表)		
27	Listening Comprehension Review (復習) Reading Instructions and Notices (指示、通知)		
28	Listening Comprehension Review (復習) Reading Text Message Chains and Online Discussion		
29	Listening Practice Test One Reading Strategy Practice (戦略練習)		
30	Listening Practice Test One Reading Strategy Practice (戦略練習)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	LONGMAN PREPARATION SERIES FOR THE TOEIC TEST Intermediate(Pearson)		

科目名	TOEIC演習Ⅱ(2)(A)	英語科	2年通年
講師	米納 康志	演習	月曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	本講座では、TOEICテストにおけるスコアを伸ばすことを目標とする。		
到達目標	TOEICテストに向けて、様々な実践問題に取り組み、語彙や文法、読解、リスニングなどの幅広い実用的英語力の育成とTOEICスコアの上昇を目指す。		
授業計画			
1	UNIT1 Technology (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
2	UNIT1 Technology (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
3	UNIT2 Job Skills (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
4	UNIT2 Job Skills (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
5	UNIT3 Management (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
6	UNIT3 Management (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
7	UNIT4 Law (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
8	UNIT4 Law (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
9	UNIT5 News and Media (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
10	UNIT5 News and Media (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
11	UNIT6 Real Estate (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
12	UNIT6 Real Estate (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
13	UNIT7 Business Travel (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
14	UNIT7 Business Travel (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
15	UNIT8 At a Conference (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
16	UNIT8 At a Conference (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
17	UNIT9 Weather (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
18	UNIT9 Weather (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
19	UNIT10 Meetings (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
20	UNIT10 Meetings (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
21	UNIT11 Manufacturing (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
22	UNIT11 Manufacturing (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
23	UNIT12 Business Entertainment (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
24	UNIT12 Business Entertainment (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
25	Practice Test		
26	Practice Test		
27	Practice Test		
28	Practice Test		
29	Practice Test		
30	Practice Test		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Developing TOEIC Skills (Seed Learning)		

科目名	TOEIC演習Ⅱ(2)(B)	英語科	2年通年
講師	中川 義朗	演習	月曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	本講座では、TOEICテストにおけるスコアを伸ばすことを目標とする。		
到達目標	TOEICテストに向けて、様々な実践問題に取り組み、語彙や文法、読解、リスニングなどの幅広い実用的英語力の育成とTOEICスコアの上昇を目指す。		
授業計画			
1	Unit1 At the Office (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
2	Unit1 At the Office (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
3	Unit2 Travel (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
4	Unit2 Travel (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
5	Unit3 Shopping (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
6	Unit3 Shopping (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
7	Unit4 Banking (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
8	Unit4 Banking (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
9	Unit5 College Life (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
10	Unit5 College Life (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
11	Unit6 Around the House (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
12	Unit6 Around the House (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
13	Unit7 Transportation (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
14	Unit7 Transportation (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
15	Unit8 In a Factory (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
16	Unit8 In a Factory (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
17	Unit9 Health Care (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
18	Unit9 Health Care (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
19	Unit10 The World of Work (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
20	Unit10 The World of Work (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
21	Unit11 Housing (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
22	Unit11 Housing (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
23	Unit12 Entertainment (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
24	Unit12 Entertainment (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
25	Unit13 Buildings (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
26	Unit13 Buildings (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
27	Unit14 Eating Out (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
28	Unit14 Eating Out (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
29	Practice Test (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
30	Practice Test (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Building TOEIC Skills (Seed Learning)		

科目名	総合教養Ⅱ(A)	英語科	2年通年
講師	麦島 幸喜	講義	木曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全31回
科目概要	1年次に続き、一般教養、SPI能力検査、適性検査等の問題演習をとおして、基礎教養や検査技能を磨き、就職試験に欠かせない総合的な教養の向上を図る。また、小論対策も行う。		
到達目標	ハローワークと連携し、全員の進路実現を目指すと同時に、社会人講座を実施し、幅広い素養を修得させる。		
授業計画			
1	問題演習	SPI ① 適性① 一般教養①②	
2	問題演習	SPI ② 適性② 一般教養③④	
3	問題演習	SPI ③ 適性③ 一般教養⑤⑥	
4	ハローワーク講話		
5	問題演習	SPI ④ 適性④ 一般教養⑦⑧	
6	問題演習	SPI ⑤ 適性⑤ 一般教養⑨⑩	
7	ハローワーク個別面談Ⅰ		
8	ハローワーク個別面談Ⅱ		
9	問題演習	SPI ⑥ 適性⑥ 一般教養⑪⑫	
10	問題演習	SPI ⑦ 適性⑦ 一般教養⑬⑭	
11	問題演習	SPI ⑧ 適性⑧ 一般教養⑮⑯	
12	問題演習	SPI ⑨ 適性⑨ 一般教養⑰⑱	
13	ハローワーク講話		
14	問題演習	SPI ⑩ 適性⑩ 一般教養⑲⑳	
15	問題演習	SPI ⑪ 適性⑪ 一般教養㉑㉒	
16	問題演習	SPI ① 適性① 一般教養①②	
17	問題演習	SPI ② 適性② 一般教養③④	
18	問題演習	SPI ③ 適性③ 一般教養⑤⑥	
19	社会人講座Ⅰ		
20	問題演習	SPI ④ 適性④ 一般教養⑦⑧	
21	問題演習	SPI ⑤ 適性⑤ 一般教養⑨⑩	
22	問題演習	SPI ⑥ 適性⑥ 一般教養⑪⑫	
23	社会人講座Ⅱ		
24	問題演習	SPI ⑦ 適性⑦ 一般教養⑬⑭	
25	問題演習	SPI ⑧ 適性⑧ 一般教養⑮⑯	
26	問題演習	SPI ⑨ 適性⑨ 一般教養⑰⑱	
27	社会人講座Ⅲ		
28	問題演習	SPI ⑩ 適性⑩ 一般教養⑲⑳	
29	社会人講座Ⅳ		
30	問題演習	SPI ⑪ 適性⑪ 一般教養㉑㉒	
31	問題演習	SPI ⑫ 適性⑫ 一般教養㉓㉔	
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	総合教養Ⅱ (B)	英語科	2年通年
講師	高橋 尚子 白濱 明子	講義	木曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全31回
科目概要	大学編入試験の合格を目標に、小論文の技術を身に付けることを目的とする。1年次に学んだ小論文についての知識をさらに深め、編入試験の過去問を中心に対策を行う。		
到達目標	大学編入試験の小論文が解けるようになる。		
授業計画			
1	過去問を解く1-1		
2	過去問を解く1-2		
3	解説		
4	過去問を解く2-1		
5	過去問を解く2-2		
6	解説		
7	過去問を解く3-1		
8	過去問を解く3-2		
9	解説		
10	過去問を解く4-1		
11	過去問を解く4-2		
12	解説		
13	過去問を解く5-1		
14	過去問を解く5-2		
15	解説		
16	過去問を解く6-1		
17	過去問を解く6-2		
18	解説		
19	過去問を解く7-1		
20	過去問を解く7-2		
21	解説		
22	過去問を解く8-1		
23	過去問を解く8-2		
24	解説		
25	過去問を解く9-1		
26	過去問を解く9-2		
27	解説		
28	過去問を解く10-1		
29	過去問を解く10-2		
30	解説		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	情報処理 II	英語科	2年通年
講師	恒松 宏美	実習	(A)月曜2限 (B)月曜3限 (C)金曜3限
実務経験のある教員等による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底します。	2単位 32時間	全30回
科目概要	Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Windows10の基本操作を身に付けます。授業はテキストを使いながら、操作を中心に進めます。		
到達目標	Wordでは、文書の作成と管理、書式設定、表やリストなど目的の文書を作成できるようになります。また、Excel、Power Point、Wordの互換性を活かしたデータ作りができるようになります。		
授業計画			
1	1-1文書を作成する		
2	1-2文書内を移動する		
3	1-3文書の書式を設定する		
4	1-4文書のオプションと表示をカスタマイズする		
5	1-5文書を印刷する、保存する		
6	2-1文字列や段落を挿入する		
7	2-2文字列や段落の書式を設定する		
8	2-3文字列や段落を並べ替える、グループ化する		
9	確認テスト		
10	3-1表を作成する		
11	3-2表を変更する		
12	3-3リストを作成する、変更する		
13	5-1グラフィック要素を挿入する		
14	5-2グラフィック要素を書式設定する		
15	確認テスト		
16	情報処理検定対策		
17	(Excel)4-1関数を使用してデータを集計する		
18	4-2関数を使用して条件月の計算を実行する		
19	4-3関数を使用して書式設定する、文字列を変更する		
20	5-1グラフを作成する		
21	5-2グラフを書式設定する		
22	確認テスト		
23	(PowerPint)4-1画面切り替えを適用する		
24	4-2スライドのコンテンツにアニメーションを設定する		
25	4-3画面切り替えとアニメーションのタイミングを設定する		
26	5-1複数のプレゼンテーションのコンテンツを結合する		
27	5-2プレゼンテーションの仕上げをする		
28	確認テスト		
29	(Word)ビジネス文書		
30	まとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	前期：よくわかるマスターMicrosoft Word 2016 対策テキスト& 問題集 (CD付) 一般試験対応 (FOM出版) 後期：Excel2016、Power Point2016 継続使用		

科目名	仏語 II	英語科	2年通年
講師	SEBBAN, Mikael, Josué	演習	金曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	フランス語の文法を会話の練習と絵のカードで楽しく学ぶ。		
到達目標	日常的な一日の内容を説明したり、話したりすることができるようになる。		
授業計画			
1	それは~です+不定冠詞		
2	練習+ポキャブラリー (物)		
3	~がある+場所を示す前置詞 (第一部)		
4	練習~がある+ポキャブラリー (家)		
5	それは~です+定冠詞		
6	~がある+場所を示す前置詞 (第2部)		
7	対話		
8	指示形容詞+ポキャブラリー		
9	場所+色に関するポキャブラリー		
10	「行く」動詞+前置詞+ポキャブラリー		
11	練習+前置詞+ポキャブラリー (移動)		
12	代名詞“y”+練習		
13	「来る」、動詞+前置詞+場所		
14	練習		
15	「取る」動詞+移動		
16	対話		
17	「食べる」「飲む」動詞		
18	部分冠詞/ポキャブラリー練習/食べ物、飲み物		
19	練習		
20	代名詞+頻度		
21	練習		
22	対話		
23	動詞		
24	練習		
25	「行く」を使う未来+動詞		
26	練習		
27	「来る」を使う過去+動詞		
28	練習		
29	復習		
30	復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	フラッシュ! (CD付) (駿河台出版社)		

科目名	中国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	庄山 好子	講義	金曜4限
実務経験のある教員等による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 32時間	全30回
科目概要	一年生で学んだ日常会話を更に深め、語彙を増やし、助詞や接続語などを、楽しく覚えられるように、分かりやすく解説をします。		
到達目標	中国語による、買い物やレストランの接客、観光案内ができるように目指します。		
授業計画			
1	第一課 あいさつについて		
2	第二課 自己紹介について		
3	練習問題		
4	第三課 買い物について		
5	第四課 換金について		
6	練習問題		
7	第五課 タクシー・バスに乗るについて		
8	第六課 電話をかけるについて		
9	練習問題		
10	第七課 食事をするについて		
11	第八課 道を尋ねるについて		
12	練習問題		
13	第九課 先生のお宅訪問について		
14	練習問題		
15	前期のまとめ		
16	前期復習		
17	第十課 病院に行くについて		
18	第十一課 旅行へ行くについて		
19	練習問題		
20	第十二課 ホテルに泊まるについて		
21	第十三課 トラブルについて		
22	練習問題		
23	第十四課 空港・機内にてについて		
24	第十五課 手紙や荷物を送るについて		
25	練習問題		
26	第十六課 友達を励ますについて		
27	練習問題		
28	第十七課 中国で旧正月を過ごすについて		
29	練習問題		
30	総合的なまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	歌で覚える中国語(駿河台出版社)		

科目名	Airport Business II		英語科	2年通年
講師	大脇 誠		講義	金曜3限
実務経験のある教員等による指導	日本航空客室乗務員として23年間勤務をした経験をもとに、航空業界の基礎知識、航空会社就職内定に向けて実践的にES作成や面接対策の指導を行います。		2単位 32時間	全30回
科目概要	<ul style="list-style-type: none"> 採用応募状況により、企業研究、自己分析、ES、面接のブラッシュアップ 航空業界基礎知識の理解を深める ホスピタリティ、社会人に必要な一般教養について学ぶ 			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 希望就職先内定の獲得 航空業界へ就職するための心構えと基礎知識の習得 			
授業計画				
1	ガイダンス 【1学年次の反省と目標設定】			
2	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
3	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
4	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
5	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
6	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
7	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
8	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
9	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
10	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
11	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
12	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
13	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
14	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
15	航空業界概論	採用準備（採用応募状況による）		
16	接客実技①			
17	接客実技②			
18	接客実技③			
19	接客実技④			
20	接客実技⑤			
21	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
22	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
23	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
24	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
25	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
26	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
27	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
28	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
29	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
30	ホスピタリティ概論	社会一般教養		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>※出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験75%~80%+取り組み・小テスト・課題提出10%~15%=各学期成績100%(60%以上合格)【出席10%以外の点数配分詳細は各定期試験前に告知】</p> <p>※中途入社が決まった場合は筆記試験に加えTOEIC等検定取得とレポート提出等で評価</p> <p>90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D</p>			
教科書名	<p>CA合格の教科書書き込み式ハンドブック2021就職版（ペンコム）</p> <p>ANAグランドスタッフ入門（イカロスMOOK）</p> <p>仕事も人間関係もうまくいく ANAの気づかい（k a d o k a w a）</p>			

科目名	Grammar (A)	英語科	1・2年通年
講師	米納 康志	演習	火曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	英語の習得において基礎となる文法の基本を身に付ける。また、文法と合わせて、基本的な語彙や作文、読解力の養成を図る。		
到達目標	文法をマスターすることで、英語の基本的なリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの基礎を確立する。また、基本的内容の習得からより高いレベルの学習へとつなげていく。		
授業計画			
1	文		
2	文		
3	文構造		
4	文構造		
5	修飾語句（形容詞、形容詞句、形容詞節）		
6	修飾語句（形容詞、形容詞句、形容詞節）		
7	修飾語句（副詞、副詞句、副詞節）		
8	修飾語句（副詞、副詞句、副詞節）		
9	動詞の活用		
10	動詞の活用		
11	現在形・過去形		
12	現在形・過去形		
13	未来を表す表現		
14	未来を表す表現		
15	助動詞		
16	助動詞		
17	進行形		
18	進行形		
19	現在完了		
20	現在完了		
21	過去完了・未来完了		
22	過去完了・未来完了		
23	受動態		
24	受動態		
25	不定詞の用法		
26	不定詞の用法		
27	不定詞の重要構文		
28	不定詞の重要構文		
29	原形不定詞・不定詞の完了形など		
30	原形不定詞・不定詞の完了形など		
31	動名詞		
32	動名詞		
33	分詞		
34	分詞		
35	分詞構文		
36	分詞構文		
37	比較（1）		
38	比較（1）		

39	比較（２）
40	比較（２）
41	関係代名詞
42	関係代名詞
43	関係副詞・複合関係詞
44	関係副詞・複合関係詞
45	仮定法
46	仮定法
47	注意すべき仮定法
48	注意すべき仮定法
49	名詞・冠詞
50	名詞・冠詞
51	代名詞
52	代名詞
53	前置詞
54	前置詞
55	接続詞（１）
56	接続詞（１）
57	接続詞（２）
58	接続詞（２）
59	否定
60	否定
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	シグマ基本問題集英文法（文英堂）

科目名	Grammar (B)	英語科	1・2年通年
講師	野田 悠斗	演習	火曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	英語の習得において基礎となる文法の基本を身に付ける。また、文法と合わせて、基本的な語彙や作文、読解力の養成を図る。		
到達目標	文法をマスターすることで、英語の基本的なリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの基礎を確立する。また、基本的内容の習得からより高いレベルの学習へとつなげていく。		
授業計画			
1	文		
2	文		
3	文構造		
4	文構造		
5	修飾語句（形容詞、形容詞句、形容詞節）		
6	修飾語句（形容詞、形容詞句、形容詞節）		
7	修飾語句（副詞、副詞句、副詞節）		
8	修飾語句（副詞、副詞句、副詞節）		
9	動詞の活用		
10	動詞の活用		
11	現在形・過去形		
12	現在形・過去形		
13	未来を表す表現		
14	未来を表す表現		
15	助動詞		
16	助動詞		
17	進行形		
18	進行形		
19	現在完了		
20	現在完了		
21	過去完了・未来完了		
22	過去完了・未来完了		
23	受動態		
24	受動態		
25	不定詞の用法		
26	不定詞の用法		
27	不定詞の重要構文		
28	不定詞の重要構文		
29	原形不定詞・不定詞の完了形など		
30	原形不定詞・不定詞の完了形など		
31	動名詞		
32	動名詞		
33	分詞		
34	分詞		
35	分詞構文		
36	分詞構文		
37	比較（1）		
38	比較（1）		

39	比較（２）
40	比較（２）
41	関係代名詞
42	関係代名詞
43	関係副詞・複合関係詞
44	関係副詞・複合関係詞
45	仮定法
46	仮定法
47	注意すべき仮定法
48	注意すべき仮定法
49	名詞・冠詞
50	名詞・冠詞
51	代名詞
52	代名詞
53	前置詞
54	前置詞
55	接続詞（１）
56	接続詞（１）
57	接続詞（２）
58	接続詞（２）
59	否定
60	否定
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	シグマ基本問題集英文法（文英堂）

科目名	CA & GS実務	英語科	2年通年
講師	師井 三哉子	講義	火曜2限
実務経験のある教員等による指導	航空業界での実務経験を活かし、接客サービスマナーや知識を再確認すると共に、実際に行動出来るように指導します。	2単位 32時間	全30回
科目概要	テキストの過去問題集を使用し、社会人としてのサービスマナー習得を行います。また、実際に接客サービス実技を行うことで、知識としての理解を行動に移すことができるように導きます。		
到達目標	習得した知識を活かして、就職した現場で、自らサービスを行えることを目指します。		
授業計画			
1	オリエンテーション・テキスト 3級 第24回		
2	テキスト 3級 第24回		
3	テキスト 3級 第25回		
4	テキスト 3級 第25回		
5	テキスト 3級 第26回		
6	テキスト 3級 第26回		
7	テキスト 3級 第27回		
8	テキスト 3級 第27回		
9	テキスト 2級 第24回		
10	テキスト 2級 第24回		
11	テキスト 2級 第25回		
12	テキスト 2級 第25回		
13	テキスト 2級 第26回		
14	テキスト 2級 第26回・前期のまとめ		
15	前期の復習・テキスト 2級 第27回		
16	テキスト 2級 第27回		
17	テキスト 1級/準1級 第24回		
18	テキスト 1級/準1級 第24回		
19	テキスト 1級/準1級 第24回		
20	テキスト 1級/準1級 第25回		
21	テキスト 1級/準1級 第25回		
22	テキスト 1級/準1級 第25回		
23	テキスト 1級/準1級 第26回		
24	テキスト 1級/準1級 第26回		
25	テキスト 1級/準1級 第26回		
26	テキスト 1級/準1級 第27回		
27	テキスト 1級/準1級 第27回		
28	テキスト 1級/準1級 第27回		
29	サービスマナーのまとめ		
30	2年次のまとめ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>		
教科書名	接客サービスマナー検定 過去問題集 第24回～第27回 (清文社)		

科目名	C A & G S 演習 II	英語科	2年通年
講師	師井 三哉子	講義	月曜3限
実務経験のある教員等による指導	航空会社で勤務した幅広い知識を活かし、一般常識や S P I 2 対策、時事問題の知識習得に向け、指導します。	2単位 32時間	全30回
科目概要	テキストを使用した学科や S P I 2 対策に加え、最新のニュースや時事問題にも目を向け、就職試験に備えます。		
到達目標	航空業界をはじめとした就職試験に自信をもって挑戦できるような学力の習得ができます。		
授業計画			
1	オリエンテーション・テキスト 国語・S P I 2		
2	テキスト 社会・S P I 2		
3	テキスト 数学・S P I 2		
4	テキスト 国語・S P I 2		
5	テキスト 社会・S P I 2		
6	テキスト 数学・S P I 2		
7	テキスト 国語・S P I 2		
8	テキスト 社会・S P I 2		
9	テキスト 数学・S P I 2		
10	テキスト 国語・S P I 2		
11	テキスト 社会・S P I 2		
12	テキスト 数学・S P I 2		
13	テキスト 国語・S P I 2		
14	テキスト 社会・S P I 2		
15	テキスト 数学・S P I 2		
16	前期の復習・テキスト 総合問題		
17	テキスト 社会		
18	テキスト 数学		
19	テキスト 総合問題		
20	テキスト 社会		
21	テキスト 数学		
22	テキスト 総合問題		
23	テキスト 社会		
24	テキスト 数学		
25	テキスト 総合問題		
26	テキスト 社会		
27	テキスト 数学		
28	テキスト 総合問題		
29	テキスト 社会		
30	2年次のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	筆記試験対策ベーシックドリル 一般常識 & S P I 2 (実教出版)		

科目名	Communication英語	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	水曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このテキストは、より長いリスニング部と批判的思考を備え、現代の出来事について広範な話題を提供します。各ユニットは話題を結びつけるTED Talkで終わります。		
到達目標	学生は日本や海外の大学で彼らを助ける批判的思考やディスカッションスキルと共にリスニング能力を改善します。		
授業計画			
1	スタートユニット1－小さな行為、大きな結果－保護		
2	ユニット1－リスニング活動		
3	ユニット1－TED Talk“紙タオルの使い方”		
4	スタートユニット2－自然へのつながり－写真撮影		
5	ユニット2－リスニング活動		
6	ユニット2－リスニング活動TED Talk“嵐を追っかける人からの写真”		
7	ユニット1 & 2の復習		
8	スタートユニット3－様々な場所へ行く－革新		
9	ユニット3－リスニング活動		
10	ユニット3－TED Talk“原付スケートボード”		
11	スタートユニット4－TED Talk“音楽・いたる所に音楽”－音楽		
12	ユニット4－リスニング活動		
13	ユニット4－TED Talk“なぜ私はピアノを道へ・・・そして空中に持っていくのか”		
14	ユニット3 & 4の復習		
15	時事問題のディスカッション		
16	スタートユニット5－感謝する－社会学		
17	ユニット5－リスニング活動		
18	ユニット5－TED Talk“なぜLunch ladiesはヒーローなのか”		
19	スタートユニット6－なぜか言って・・・教育		
20	ユニット6－リスニング活動		
21	ユニット6－TED Talk“学習の引き金となる3つのルール”		
22	ユニット5 & 6の復習		
23	スタートユニット7－住むことができる都市－都市の計画		
24	ユニット7－リスニング活動		
25	ユニット7－TED Talk“アパート再発明法”		
26	スタートユニット8－人生のレッスン－心理学		
27	ユニット8－リスニング活動		
28	ユニット8－TED Talk“私の飛行機が墜落する間に学んだ3つのこと”		
29	ユニット7－8の復習		
30	時事問題のディスカッション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	21st Century Communication1:Listening,Speaking and Critical Thinking(Cengage Learning)		

科目名	Communication韓国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	水曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	用言の連体形と用言の不規則活用等を学習します。尊敬表現から授受表現までの様々な表現を学び、韓国語のコミュニケーション能力が確実に身につけられるように学習します。		
到達目標	用言の連体表現と不規則活用が応用できることを目指します。 尊敬～授受表現等を使い色んな場面でコミュニケーションがとれることを目指します。		
授業計画			
1	自己紹介		
2	助詞と用言活用の復習		
3	第1課「食べ方がずいぶん違いますね」動詞の現在連体形と先行動作表現		
4	第2課「韓国に行ったことがありますか」動詞の過去連体形と経験表現		
5	第3課「卒業したら何をしますつもりですか」動詞の未来連体形と予定表現		
6	第4課「背の高い男性は誰ですか」形容詞の連体形		
7	第5課「お忙しいどころ申し訳ございません」前置き表現		
8	第6課「熱いのでお気をつけてください」理由表現と「ㅁ」不規則活用		
9	第7課「外国語は毎日聞かなければなりません」義務表現と「ㄷ」不規則活用		
10	第8課「風邪はすっかり治りましたか」「ㅂ」不規則活用		
11	第9課「A型とO型はどう違いますか」「ㄹ」不規則活用		
12	第10課「赤い色はありませんか」「ㅇ」不規則活用		
13	第11課「私もメールします」約束・決意表現と「ㅅ」不規則活用		
14	第12課「人々が並んでいます」状態継続と禁止表現		
15	第13課「雨が降りそうです」推量表現		
16	第14課「新年の挨拶をした後お墓参りに行きます」時間の前後表現		
17	第15課「辛くして食べるほうです」形容詞の副詞化		
18	第16課「日本に来られてどれくらい経ちましたか」時間経過と意図表現		
19	第17課「こうすれば見つけやすいです」用言の名詞化と目的表現		
20	第18課「運転がお上手ですね」推測・予測表現		
21	第19課「私がお持ちしましょうか」授受表現		
22	第20課「何を召し上がりますか」意志表現と願望表現		
23	第21課「気分がよくなりました」状態変化表現		
24	第22課「また会えるかと聞きました」疑問文の間接話法		
25	第23課「韓国の男性はみんな軍隊に行くそうです」平叙文の間接話法		
26	第24課「ちょっと待ってくださいと言っていました」命令文の間接話法		
27	第25課「遊びに行こうと言っているんですが」勧誘文の間接話法		
28	間接話法のまとめ		
29	発音変化のまとめ		
30	作文活動		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	新装版「できる韓国語初級Ⅱ」新大久保語学院 李志暎著(DEKIRU出版)		

科目名	Discussion I (A)	英語科	1・2年通年
講師	Garry Irwin	実習	水曜6限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全30回
科目概要	このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。		
到達目標	リスニング理解力を改善すること。英語で意見を述べ、ディベートをし、他の人と意見の不一致があることに苦を感じないようにすることです。		
授業計画			
1	ユニット1－第1印象：関係、外見、男女平等		
2	ユニット2－大きいそれとも小さい、ライフスタイル、文化		
3	自由ディスカッション		
4	ユニット3－良い言語学習者：ライフスタイル、文化、言語学習		
5	ユニット4－前進する：教育・家族関係・文化		
6	自由ディスカッション		
7	ユニット5－一生未婚：関係・文化・ライフスタイル		
8	ユニット6－友人は何の為に 友情、関係		
9	自由ディスカッション		
10	ユニット7－昼食には何を食べる ライフスタイル・食べ物の選択・環境		
11	ユニット8－あなたのオンラインでの過去：技術、プライバシー		
12	自由ディスカッション		
13	ユニット9－父の面倒を見る：家族、老化、都市生活		
14	ユニット10－私の学生生活：教育、ライフスタイル、将来計画		
15	自由ディスカッション		
16	ユニット11－国際関係：関係、文化		
17	湯に t t の 1 2－別な未来を創造する：環境問題、タイムトラベル、世界問題		
18	自由ディスカッション		
19	ユニット13－ベンとマイク：うわさ、ライフスタイル、関係、友情		
20	ユニット14－政府の支配：政府、社会問題、家族		
21	自由ディスカッション		
22	ユニット15－アニーに聞く：関係、家族、文化		
23	ユニット16－なぜあなたは幸せなの 幸せ、ライフスタイル		
24	自由ディスカッション		
25	ユニット17－誰が彼らを助けるか 移住、社会問題		
26	ユニット18－正しいものを見つける：関係、ロマンス、文化		
27	自由ディスカッション		
28	ユニット19－成功への服装：職場、教育、スタイル		
29	ユニット20－母の物語：犯罪、罰、思いやり		
30	自由ディスカッション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Issues 2 (3rd Edition) Student Book with Online Code (Pearson)		

科目名	Discussion I (B)	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	水曜6限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。		
到達目標	リスニング理解力を改善すること。英語で意見を述べ、ディベートをし、他の人と意見の不一致があることに苦を感じないようにすることです。		
授業計画			
1	ユニット1－第1印象：関係、外見、男女平等		
2	ユニット2－大きいそれとも小さい、ライフスタイル、文化		
3	自由ディスカッション		
4	ユニット3－良い言語学習者：ライフスタイル、文化、言語学習		
5	ユニット4－前進する：教育・家族関係・文化		
6	自由ディスカッション		
7	ユニット5－一生未婚：関係・文化・ライフスタイル		
8	ユニット6－友人は何の為に 友情、関係		
9	自由ディスカッション		
10	ユニット7－昼食には何を食べる ライフスタイル・食べ物を選択・環境		
11	ユニット8－あなたのオンラインでの過去：技術、プライバシー		
12	自由ディスカッション		
13	ユニット9－父の面倒を見る：家族、老化、都市生活		
14	ユニット10－私の学生生活：教育、ライフスタイル、将来計画		
15	自由ディスカッション		
16	ユニット11－国際関係：関係、文化		
17	湯に t t の 1 2－別な未来を創造する：環境問題、タイムトラベル、世界問題		
18	自由ディスカッション		
19	ユニット13－ベンとマイク：うわさ、ライフスタイル、関係、友情		
20	ユニット14－政府の支配：政府、社会問題、家族		
21	自由ディスカッション		
22	ユニット15－アニーに聞く：関係、家族、文化		
23	ユニット16－なぜあなたは幸せなの 幸せ、ライフスタイル		
24	自由ディスカッション		
25	ユニット17－誰が彼らを助けるか 移住、社会問題		
26	ユニット18－正しいものを見つける：関係、ロマンス、文化		
27	自由ディスカッション		
28	ユニット19－成功への服装：職場、教育、スタイル		
29	ユニット20－母の物語：犯罪、罰、思いやり		
30	自由ディスカッション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Issues 2 (3rd Edition) Student Book with Online Code (Pearson)		

科目名	Discussion II (A)	英語科	1・2年通年
講師	Garry Irwin	実習	水曜7限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全30回
科目概要	このクラスでは日常生活で学生が出会うさまざまな話題を扱います。学生はディスカッションをし、これらの話題について自分の意見を言い、彼らの意見を立証する理由づけの仕方を学びます。		
到達目標	学生は英語で彼らの意見を言い、そして立証する練習をします。また、異なる意見を持つ他の人々との丁寧に討論するやり方も練習します。		
授業計画			
1	Unit 1 - Cell phones: Do we use them too much? 携帯を使いすぎ?		
2	Unit 1 - Further discussion ユニット 1 の続き		
3	Unit 2 - Freeters: satisfying lifestyle? フリーター生活を満足できる?		
4	Unit 2 - Further discussion ユニット 2 の続き		
5	Unit 3 - The Olympic Games: Have they lost their meaning? オリンピックの意味がなくなった?		
6	Unit 3 - Further discussion ユニット 3 の続き		
7	Unit 4 - Marriage: Should people get married earlier? もっと若い年に結婚するべき?		
8	Unit 4 - Further discussion ユニット 4 の続き		
9	Unit 5 - Smoking and drinking: Should we stop it? 人々はタバコとお酒をもっと止めるべき?		
10	Unit 5 - Further discussion ユニット 5 の続き		
11	Unit 6 - English: Should everyone learn it? みんな英語を学ぶべき?		
12	Unit 6 - Further discussion ユニット 6 の続き		
13	Unit 7 - Exercise: Is it good for everyone? みんな運動するべき?		
14	Unit 7 - Further discussion ユニット 7 の続き		
15	Unit 8 - Divorce: Is it better than an unhappy marriage? 離婚は不幸な結婚よりいい?		
16	Unit 8 - Further discussion ユニット 8 の続き		
17	Unit 9 - Cars: Should we limit traffic in city centers? 町中の車利用を減らすべき?		
18	Unit 9 - Further discussion ユニット 9 の続き		
19	Unit 10 - Working parents: Should both parents work? 両親とも仕事するべき?		
20	Unit 10 - Further discussion ユニット 10 の続き		
21	Unit 11 - Computers: Should we continue developing technology? このまま技術開発を続けるべき?		
22	Unit 11 - Further discussion ユニット 11 の続き		
23	Unit 12 - Television: Who's responsible for what children watch? 子供が見るものはだれの責任?		
24	Unit 12 - Further discussion ユニット 12 の続き		
25	Unit 13 - Gambling: Should we do more to stop people gambling? 人々はギャンブルをもっと止めるべき?		
26	Unit 13 - Further discussion ユニット 13 の続き		
27	Unit 14 - Gender gap: Should men and women be treated equally? 男女は平等にするべき?		
28	Unit 14 - Further discussion ユニット 14 の続き		
29	Unit 15 - Cloning: Should we continue to develop human cloning? クローン人間を開発し続けるべき?		
30	Unit 15 - Further discussion ユニット 15 の続き		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Which side are you on? Forming view and opinions - New Edition - (Seibido)		

科目名	Discussion II (B)	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	水曜7限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは日常生活で学生が出会うさまざまな話題を扱います。学生はディスカッションをし、これらの話題について自分の意見を言い、彼らの意見を立証する理由づけの仕方を学びます。		
到達目標	学生は英語で彼らの意見を言い、そして立証する練習をします。また、異なる意見を持つ他の人々との丁寧に討論するやり方も練習します。		
授業計画			
1	Unit 1 - Cell phones: Do we use them too much? 携帯を使いすぎ?		
2	Unit 1 - Further discussion ユニット 1 の続き		
3	Unit 2 - Freeters: satisfying lifestyle? フリーター生活を満足できる?		
4	Unit 2 - Further discussion ユニット 2 の続き		
5	Unit 3 - The Olympic Games: Have they lost their meaning? オリンピックの意味がなくなった?		
6	Unit 3 - Further discussion ユニット 3 の続き		
7	Unit 4 - Marriage: Should people get married earlier? もっと若い年に結婚するべき?		
8	Unit 4 - Further discussion ユニット 4 の続き		
9	Unit 5 - Smoking and drinking: Should we stop it? 人々はタバコとお酒をもっと止めるべき?		
10	Unit 5 - Further discussion ユニット 5 の続き		
11	Unit 6 - English: Should everyone learn it? みんな英語を学ぶべき?		
12	Unit 6 - Further discussion ユニット 6 の続き		
13	Unit 7 - Exercise: Is it good for everyone? みんな運動するべき?		
14	Unit 7 - Further discussion ユニット 7 の続き		
15	Unit 8 - Divorce: Is it better than an unhappy marriage? 離婚は不幸な結婚よりいい?		
16	Unit 8 - Further discussion ユニット 8 の続き		
17	Unit 9 - Cars: Should we limit traffic in city centers? 町中の車利用を減らすべき?		
18	Unit 9 - Further discussion ユニット 9 の続き		
19	Unit 10 - Working parents: Should both parents work? 両親とも仕事するべき?		
20	Unit 10 - Further discussion ユニット 10 の続き		
21	Unit 11 - Computers: Should we continue developing technology? このまま技術開発を続けるべき?		
22	Unit 11 - Further discussion ユニット 11 の続き		
23	Unit 12 - Television: Who's responsible for what children watch? 子供が見るものはだれの責任?		
24	Unit 12 - Further discussion ユニット 12 の続き		
25	Unit 13 - Gambling: Should we do more to stop people gambling? 人々はギャンブルをもっと止めるべき?		
26	Unit 13 - Further discussion ユニット 13 の続き		
27	Unit 14 - Gender gap: Should men and women be treated equally? 男女は平等にするべき?		
28	Unit 14 - Further discussion ユニット 14 の続き		
29	Unit 15 - Cloning: Should we continue to develop human cloning? クローン人間を開発し続けるべき?		
30	Unit 15 - Further discussion ユニット 15 の続き		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Which side are you on? Forming view and opinions - New Edition - (Seibido)		

科目名	Media English	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	金曜6限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは、ビデオやほかのメディアを通して様々な話題について学生に考えさせるよう工夫されています。学生は自分自身の意見を持ちそれぞれのユニットでの話題について論じ合うことがすすめられています。		
到達目標	より広い視野を得るために今、および近未来の私たちの世界に影響を与える事柄について学びます。		
授業計画			
1	ユニット Climate Change Scenarios 気候変動シナリオ		
2	ユニット1の続き agreeing/disagreeing 意見の一致・不一致		
3	ユニット2 Artificial Intelligence 人工知能		
4	ユニット2の続き discussing probabilities 可能性について話す		
5	ユニット3 Endangered Species 絶滅危惧種		
6	ユニット3の続き giving opinions 意見を述べる		
7	ユニット4 Journey into Space 宇宙への旅		
8	ユニット4の続き describing people, places, things, experiences 人・場所・もの・経験を描写する		
9	ユニット5 Australia's Great Barrier Reef オーストラリアのグレートバリアリーフ		
10	ユニット5の続き giving advice 助言をする		
11	ユニット6 Self-driving Cars 自動運転車		
12	ユニット6の続き offering encouragement 励ます		
13	ユニット7 Organic Farming in Europe ヨーロッパの有機農業		
14	ユニット7の続き stating intentions 意思を表明する		
15	ユニット8 Renewable Energy 再生可能エネルギー		
16	ユニット8の続き stating preferences 好みを述べる		
17	ユニット9 Whaling 捕鯨		
18	ユニット9の続き checking understanding 理解を確認する		
19	ユニット10 Air Pollution 大気汚染		
20	ユニット10の続き giving reasons 理由を述べる		
21	ユニット11 Facial Recognition 顔認識		
22	ユニット11の続き making suggestions 提案する		
23	ユニット12 Food Waste 食品廃棄物		
24	ユニット12の続き offering to do something 手助けを申し出る		
25	ユニット13 Voyager, the Solar System and Beyond ボイジャー計画、太陽系、とその先		
26	ユニット13の続き persuading 説得する		
27	ユニット14 Ocean Garbage 海の漂着ごみ		
28	ユニット14の続き asking for information / giving information 情報を求める/情報を与える		
29	ユニット15 Planned Obsolescence 計画的退化		
30	ユニット15の続き talking about similarities and differences 類似点・相違点を話す		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Earth Watch(Cengage Learning)		

科目名	News English II	英語科	2年通年
講師	中川 義朗	講義	水曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	英字新聞を読むための記事の構成の特徴を学ぶ。 記事内容は、比較的新しく多岐にわたり興味が持てる内容です。聞き取りのニュース英語は、30秒と短くアメリカ・イギリス・オーストラリアの英語と3種類の音声聞ける。		
到達目標	英字新聞を読むのに慣れる。現在の社会で起きている出来事に興味を持つ。 英・米・豪の英語の発音に慣れ、スピードの速い英語を聞き取れる。		
授業計画			
1	News Englishの 授業の進め方の説明。教科書2冊は、学年を通じて併用して使用する。		
2	Unit 1 (M) コロナに打ち勝った103歳		
3	Unit 2 (M) カレーcoco 1番屋 Unit 3 (M) 日本の狂言		
4	Unit 4 (M) ウイーン、車 Unit 5 (M) 新システム		
5	Unit 6 (M) 人口知能のアルゴリズム		
6	Unit 7 (M) iPS細胞を移植		
7	Unit 8 (M) 外国人観光客の苦情		
8	Unit 9 (M) 東京都 持続可能な開発目標 Unit 10(M) 伊藤忠 海洋プラスチックのリサイクル事業開始へ		
9	中間テスト ①		
10	Unit 1 (30) クフ王ピラミッド		
11	Unit 2 (30) 日本の鉄道会社Unit 3 (30) 虹		
12	Unit 4 (30) 料理界の巨匠 Unit 5 (30) 英KFC		
13	Unit 6 (30) カトリック教会 Unit 7 (30) NZ首相 国連 Unit 4 (30) 料理界の巨匠 Unit 5 (30) 英KFC		
14	中間テスト ②		
15	試験前 復習		
16	Unit 11 (M) 自動運転車		
17	Unit 12(M) 中国の規制解除		
18	Unit 13(M) 教職員の災害救援チーム		
19	Unit 14(M) Space x Unit 15(M) 成人年齢引き下げ		
20	Unit 16(M) ドイツのサッカー「ゴーストゲーム」Unit 17 (M) 被災地福島の子		
21	Unit 18(M) バーチャルサミット		
22	Unit 19(M) コンビニとレストラン		
23	Unit 20(M) AI活用のレストラン		
24	中間テスト ①		
25	Unit8 (30) ネパールの生き女神「クマリ」		
26	Unit 9(30) イギリス本島泳いで1周 Unit 10 (30) 天皇陛下最後の新年一般参賀		
27	Unit 11 (30) チームの男女バランス Unit 12 (30) 同性婚を合法化		
28	Unit 13 (30) 中絶禁止法 Unit 14 (30) 女王のワードローブ		
29	中間テスト ②		
30	試験前 復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	30-Second CNN World News(朝日出版) Meet the World 2021(成美堂)		

科目名	Practical Advance II	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	月曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	生徒はイディオム、慣用的な言葉の並びや句を学びます。彼らはどのようにネイティブの人たちが日常生活でこれらを使うのかそして生徒がそれらをどのように自分のスピーチパターンに組み込むことができるのかを現実社会での例で見ます。		
到達目標	伝統文法やボキャブラリーを超えて理解する上で助けとなる慣用的な英語理解を増大させること。ネイティブの話し方のパターンの理解を改善することです。		
授業計画			
1	ユニット1 - 30の総合復習		
2	ユニット31 - 知識と教育		
3	ユニット32 - お金		
4	ユニット33 - ショッピング		
5	ユニット34 - 時間		
6	ユニット35 - 衣服		
7	日常生活のイディオム復習		
8	ユニット36 - 働くこととリラックスすること		
9	ユニット37 - 動きと進歩		
10	ユニット38 - 規則、法律と権威		
11	ユニット39 - 成功と失敗		
12	ユニット40 - 仕事とビジネス1		
13	ユニット41 - 仕事とビジネス2		
14	ユニット42 - スポーツ		
15	仕事と業績のイディオム復習		
16	イディオムの総合的復習		
17	ユニット43 - makeとdo		
18	ユニット44 - giveとtake		
19	ユニット45 - haveとget		
20	ユニット46 - setとput		
21	ユニット47 - goとcome		
22	表現ユニット43~47の復習		
23	ユニット48 - 他の動詞を使った表現		
24	ユニット49 - 強調の副詞		
25	ユニット50 - 明喩		
26	ユニット51 - ことわざ		
27	ユニット52 - 混同しやすい単語1		
28	ユニット53 - 混同しやすい単語2		
29	ユニット54 - 色		
30	表現ユニット48~54の復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	English for Everyone: English Idioms(DK)		

科目名	Practical Basic II	英語科	2年通年
講師	松本 真夕	講義	金曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	講座では、コミュニケーションに必要な最低限の文法項目を実際に使うことを経験しながら学び、文法の知識を得たり理解を深めていき、実際に使えるようになることを目指す。		
到達目標	英語の文法の知識を得ること、そして理解を深めること。そして最終的に実際に「英語を使える」ことができることを目標とする。		
授業計画			
1	Unit 1 b e 動詞 自分を語ろう		
2	Unit 2 一般動詞 (1) 自動詞・他動詞 スポーツの世界		
3	Unit 3 一般動詞 (2) 目的語をとる動詞 特別な日に何をしてあげる		
4	Unit 4 人称代名詞 家族を語ろう		
5	Unit 5 W h 疑問文 日本クイズに挑戦		
6	Unit 6 過去形 恋愛について		
7	Unit 7 現在完了形 (1) 継続 今までの自分について		
8	Unit 8 現在完了形 (2) 経験・完了 自分の経験を語る		
9	Unit 9 進行形 学生生活		
10	Unit 10 未来表現 休暇の計画		
11	Unit 11 助動詞 (1) 自分の気持ちの伝え方		
12	Review (これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など)		
13	Review (これまでの内容についてのミニテストとF B)		
14	Review (これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など)		
15	Unit 12 助動詞(2) しきたりは難しい		
16	Unit 13 接続詞(1) 昔話からの教訓		
17	Unit 14 受動態 ニュースについて		
18	Unit 15 頻度を表す副詞 動物の世界		
19	Unit 16 i n g と e d で終わる形容詞 人間の感情		
20	Unit 17 原級、比較級、最上級 世界のクイズ		
21	Unit 18 基本的な前置詞 大企業の創業者		
22	Unit 19 接続詞 (2) 環境問題		
23	Unit 20 不定詞と動名詞 ことわざ		
24	Unit 21 関係詞 将来の職業		
25	Unit 22 仮定法 仮定の話		
26	Review (これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など)		
27	Review (これまでの内容についてのミニテストとF B)		
28	Review (これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など)		
29	Review (これまでの内容についてのミニテストとF B)		
30	Review (これまでの学習内容の復習とそれに関する発展的な問題など)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	L i v i n g G r a m m a r (S e i b i d o)		

科目名	Short Stories	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	木曜6限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	短編の物語を通じて様々な若者やジャンルに学生を紹介する文学クラス。		
到達目標	授業中グループワークを通じて読解、ボキャブラリーや翻訳技術を改善すること。		
授業計画			
1	コース導入/スタート 「金色の窓」 ローラ・E.リチャード		
2	フィニッシュ「金色の窓」		
3	ライティングで色を使う		
4	スタート「チャールズ」シャーリー・ジャクソン		
5	「チャールズ」継続		
6	フィニッシュ「チャールズ」		
7	ボキャブラリーを変える為に類似語辞典を使う		
8	スタート「雷の音」レイ・ブラッドベリー		
9	「雷の音」継続		
10	フィニッシュ「雷の音」		
11	夏の詩		
12	夏の英語俳句を書く		
13	スタート「この金魚に何を望む」エトガー・ケレット		
14	「この金魚に何を望む」継続		
15	フィニッシュ「この金魚に何を望む」		
16	スタート「赤死病の仮面」エドガ・アラン・ポー		
17	「赤死病の仮面」継続		
18	フィニッシュ「赤死病の仮面」		
19	物語のムードを設定する		
20	スタート「雨の中の猫」アネスト・ヘミングウェイ		
21	フィニッシュ「雨の中の猫」		
22	リディアデイビスの「外出」の簡潔さについて話し合う		
23	スタート「マギーの贈り物」オー・ヘンリー		
24	「マギーの贈り物」継続		
25	フィニッシュ「マギーの贈り物」		
26	クリスマスの創造的作品		
27	新年/冬の英語俳句		
28	スタート「機械の音」ロナルド・ダール		
29	「機械の音」継続		
30	フィニッシュ「機械の音」		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Print		

科目名	Speaking II	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	木曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	学生は英語でプレゼンテーションする基本を学びます。適切なボディランゲージのやり方を考え、ジェスチャーを効果的に使う方法を学びます。学生のプレゼンテーションを補完する視覚教材の作り方を学びます。		
到達目標	学生は仲間のグループの前で英語でプレゼンテーションをすることに自信を持つべきです。1年を通してプレゼンテーションを組み立て行う多くの機会を持つことになるでしょう。		
授業計画			
1	クラス紹介と概観		
2	肉体のメッセージ紹介		
3	ユニット1 - 姿勢とアイコンタクト		
4	ユニット1 - 継続		
5	ユニット2 - ジェスチャー		
6	ユニット2 継続		
7	ユニット3 - 音声の抑揚		
8	ユニット3の継続		
9	復習とプレゼンテーション準備		
10	プレゼンテーション		
11	視覚的メッセージ紹介		
12	ユニット4 - 効果的な映像		
13	ユニット4の継続		
14	ユニット5 - 説明する映像		
15	ユニット5の継続		
16	復習とプレゼンテーションの準備		
17	プレゼンテーション		
18	物語のメッセージ紹介		
19	ユニット6 - 紹介		
20	ユニット6の継続		
21	ユニット7 - 肉体		
22	ユニット7の継続		
23	ユニット8 - 結論		
24	ユニット8の継続		
25	復習とプレゼンテーションの準備		
26	プレゼンテーション		
27	最終パフォーマンス		
28	プレゼンテーションの準備		
29	プレゼンテーションの準備		
30	プレゼンテーション		
31	プレゼンテーション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Speaking of Speech, Premium Edition - Student Book (Cengage)		

科目名	TOEFL演習	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	火曜6・7限
実務経験のある教員等による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	TOEFL受験のために生徒に準備させること。このテキストは全ての4セクション（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）のための例を示し説明します。		
到達目標	TOEFLをパスするための経験と自信を得ることです。		
授業計画			
1	導入の概要 リーディング		
2	導入の概要 リスニング		
3	導入の概要 スピーキング		
4	導入の概要 ライティング		
5	読む力 文脈から単語を理解する		
6	読む力 指示対象を認識する		
7	リスニング力 要旨を理解する		
8	リスニング力 詳細を理解する		
9	スピーキング力 自由選択の反応を計画するためメモを使う		
10	スピーキング力 自由選択の反応練習		
11	スピーキング力 二つの選択反応を計画するためメモを使う		
12	スピーキング力 二つの選択反応練習		
13	ライティング力 エッセイの内容を解読する		
14	ライティング力 書く前に計画する：概説		
15	ライティング力 独立した課題練習応答		
16	ライティング力 独立した課題練習応答		
17	リーディング力 パラフレーズを認識する		
18	リーディング力 パッセージに文を入れ込む		
19	リスニング力 機能を理解する		
20	リスニング力 話してのスタンスを理解する		
21	スピーキング力 質問5 聞く時要点をメモする		
22	スピーキング力 質問5 応答の計画と実行にメモを用いる		
23	スピーキング力 質問6 聞く時に要点をメモする		
24	スピーキング力 質問6 応答の計画と実行にメモを用いる		
25	ライティング力 統一された裏付けパラグラフを書く		
26	ライティング力 裏付けパラグラフを結びつける		
27	ライティング力 独立した課題練習応答		
28	ライティング力 独立した課題練習応答		
29	復習		
30	復習		
31	リーディング力 事実情報を見つける		
32	リーディング力 否定的事実を見分ける		
33	リスニング力 構成を理解する		
34	リスニング力 関係を理解する 推論と結論を引き出す		
35	スピーキング力 質問3 読む時要点をメモする		
36	スピーキング力 質問3 聞く時要点をメモする		
37	スピーキング力 質問4 読む時要点をメモする		
38	スピーキング力 質問4 聞く時要点をメモする		
39	ライティング力 統合した課題 読む時要点をメモする		
40	ライティング力 統合した課題 聞く時要点をメモする		

41	ライティング力	メモを使って逐一の応答を計画する
42	ライティング力	プランを使って逐一の応答を書く
43	リーディング力	述べられた事実から推論する
44	リーディング力	修辭的目的の質問を推論する
45	リスニング力	練習問題
46	リスニング力	練習問題
47	スピーキング力	質問3 応答を計画するためメモを使う
48	スピーキング力	質問3 応答するため計画を使う
49	スピーキング力	質問4 応答を計画するためメモを使う
50	スピーキング力	質問4 応答するため計画を使う
51	ライティング力	統合課題 応答を書くため代わりの方法を使う
52	ライティング力	話題文と結論を書く
53	ライティング力	文構造の復習
54	ライティング力	福種文法
55	リーディング	練習テスト
56	リスニング	練習テスト
57	スピーキング	練習テスト
58	ライティング	練習テスト
59	復習	
60	復習	
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D
教科書名		Longman Preparation Course for the TOEFL Test : iBT Student Book with MYLab (Pearson)

科目名	TOEIC総合	英語科	1・2年通年
講師	石川 貴美子	講義	水曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	通訳ガイドをした実体験を生かし、使える英語を授業を通して指導していきます。	4単位 64時間	全60回
科目概要	TOEICは、大きくListening とReadingに分かれますが、各パートにより問題形式に特徴があります。全パートの対策と同時に、英語力全般の向上のために語彙力と文法力の増強、リスニング力をつけていきます。		
到達目標	TOEICの問題は、実用的な英語なので、使える英語の習得を目指します。就職にも有利なので、スコアは500点から600点取れる力が身に付きます。		
授業計画			
1	前期は、Practical Exercises to get the hang of the TOEIC L&R Test のテキスト使用。		
2	Unit 1 TOEIC テストの紹介		
3	Unit 2 Part 1 人物が写っている写真		
4	Unit 2 Part 5 名詞・形容詞・副詞		
5	Unit 3 Part 1 モノ・風景が写っている写真		
6	Unit 3 Part 5 動詞①：一致・態		
7	Unit 4 Part 2 疑問詞で始まる疑問文①		
8	Unit 4 Part 5 動詞②：時制		
9	Unit 5 Part 2 疑問詞で始まる疑問文②		
10	Unit 5 Part 5 動名詞・不定詞		
11	Unit 6 Part 2 Yes/No 疑問文		
12	Unit 6 Part 5 接続表現		
13	Unit 7 Part 2 提案・依頼・選択疑問文		
14	Unit 7 Part 5 代名詞		
15	中間テスト		
16	Unit 8 Part 2 / Part 6 発言に対する応答・長文穴埋め問題		
17	Unit 9 Part 3 日常場面での会話		
18	Unit 9 Part 7 文書の読み方		
19	Unit 10 Part 3 オフィスでの会話		
20	Unit 10 Part 7 お知らせ		
21	Unit 11 Part 3 図表を見ながら聞き取る		
22	Unit 11 Part 7 eメール・手紙		
23	Unit 12 Part 4 アナウンス・トーク①		
24	Unit 12 Part 7 新聞や雑誌などの記事		
25	Unit 13 Part 4 アナウンス・トーク②		
26	Unit 13 Part 7 チャット		
27	Unit 14 Part 4 留守番電話		
28	Unit 14 Part 7 複数の文書		
29	前期内容、総復習		
30	前期内容、総復習		
31	後期のテキスト An amazing approach to the TOEIC L&R test		
32	テキストの進め方 横断的コア表現リスト		
33	Unit 1 Part 1, Part 2, Part 3		
34	疑問詞・代名詞		
35	Unit 2 Part 3, Part 6		
36	読み物が何かを心得よう！①		
37	Unit 3 Part , Part 7		
38	読み物が何かを心得よう！②		

39	Unit 4	Part 1, Part 2, Part 3
40		Wh-,How 接続詞
41	Unit 5	Part 3, Part 6
42		ストーリーの流れ:提示、追加表現の使い方に強くなろう！
43		中間テスト
44	Unit 6	Part , Part7 ストーリーの流れ: 逆説・追加表現を知ろう！
45	Unit 7	Part 1, Part 2, Part 3
46		不定詞・代名詞
47	Unit 8	Part 3, Part 6
48		ストーリーの流れ: 例示・追加表現の使い方に強くなろう！
49	Unit 9	Part , Part7
50		トークの全体把握のための鍵を聞こう！
51	Unit 10	Part 1, Part 2, Part 3
52		比較に強くなろう！
53	Unit 11	Part 3, Part 6
54		ストーリーの流れ: 結論を述べる表現を知ろう！
55	Unit 12	Part , Part7
56		図表問題:グラフィックの味方に強くなろう！
57		今までの復習
58		今までの復習
59		TOEIC 実践問題演習
60		TOEIC 実践問題演習
	成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D
	教科書名	Practical Exercises to get the hang of the TOEIC L&R Test An amazing approach to the TOEIC L&R test

科目名	Tourconductorの英語		英語科	2年通年
講師	杉野 弘徳		講義	金曜5限
実務経験のある教員等による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	旅行会社が様々な部品や人的サービスを組み合わせて作成した旅行商品を実際に旅行者に提供するという大切な役割を果たすツアーコンダクターの英語を学びます。			
到達目標	旅行者のニーズが大きく変化し多様化している中で、ツアーコンダクターが海外で出会う様々なケースを捉え、その際の基本的業務と添乗英語をマスターできます。			
授業計画				
1	第1章 機内で (In the airplane) p.p.4~26			
2	1 機内での業務の基本～			
3	11 機内アナウンスー着陸後			
4	第2章 空港到着 (Arrival at the airport) p.p.27~39			
5	1 到着時の業務の基本～			
6	11 スケジュールの打ち合わせ			
7	第3章 ホテル-1 (At the hotel-No.1) p.p.41~55			
8	1 ホテル到着時の添乗員の業務～			
9	7 ホテルでの夕食			
10	第4章 ホテル-2 (At the hotel-No.2) p.p.57~69			
11	1 ホテルでの朝食～			
12	10 ホテルのサービスと対応するセクション			
13	第5章 自由行動の案内-1(Free activities-No.1) p.p.70~84			
14	1 自由行動中の業務の基本～			
15	3 予約をする			
16	第6章 自由行動の案内-(Free activities-No.2) p.p.86~94			
17	1 バスの運転手に行き先を聞く～			
18	5 切符を引き取る			
19	第7章 レストランで(At the restaurant) p.p.95~103			
20	1 昼食の注文～			
21	4 メニューの見方			
22	第8章 観光・視察(Sightseeing and Technical visit) p.p.106~114			
23	1 観光・視察の場合の業務の基本～			
24	5 業務訪問			
25	第9章 事故処理(Trouble and Accidents) p.p.116~130			
26	1 事故処理の基本～			
27	5 その他の事故とトラブル			
28	第10章 現地での移動と帰国(Returning trip) p.p.131~142			
29	1 航空機での移動～			
30	3 帰国			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	ツアーコンダクターの英語 (JTB総合研究所)			

科目名	Visual English	英語科	2年通年
講師	野田 悠斗	演習	金曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	海外の都市、風習、事物の歴史、有名スポーツ選手の経歴など様々な分野における興味深いトピックについて読み進め、内容を把握しながら異文化の理解を深めます。		
到達目標	各Unitは300語前後の文章になっており、ある程度の早さで読み進み、本文の趣旨や大意を把握するスキルを養い、幅広く読み物を読むことのできるリーディング力の基礎を身に付けます。		
授業計画			
1	Unit 1 Birthdays		
2	Unit 1 Birthdays		
3	Unit 2 Brasilia		
4	Unit 2 Brasilia		
5	Unit 3 Laughter		
6	Unit 3 Laughter		
7	Unit 4 New Year's Day		
8	Unit 4 New Year's Day		
9	Unit 5 Perfume		
10	Unit 5 Perfume		
11	Unit 6 Tiger Woods		
12	Unit 6 Tiger Woods		
13	Unit 7 Choosing a Name for a Baby		
14	Unit 7 Choosing a Name for a Baby		
15	Unit 8 Sleep		
16	Unit 8 Sleep		
17	Unit 9 Table Customs in Thailand		
18	Unit 9 Table Customs in Thailand		
19	Unit 10 Iceland		
20	Unit 10 Iceland		
21	Unit 11 Coffee		
22	Unit 11 Coffee		
23	Unit 12 Money		
24	Unit 12 Money		
25	Unit 13 Amy Van Dyken		
26	Unit 13 Amy Van Dyken		
27	Unit 14 Chocolate		
28	Unit 14 Chocolate		
29	Unit 15 A Fable		
30	Unit 15 A Fable		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	CONNECTION 1(松柏社)		

科目名	英検1級演習	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	月曜5・6限
実務経験のある教員等による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	生徒が英検1級を受ける準備をします。このクラスは二次試験に向けてのスピーキングの練習と共に生徒が解く例題を調べます。		
到達目標	1次試験のためのボキャブラリーと理解を改善すること。2次試験のためのスピーキング能力を改善することです。		
授業計画			
1	授業概要と導入		
2	授業概要と導入		
3	1日目 筆記1 短文の語句空所補充問題を攻略!①		
4	現在の出来事のディスカッション		
5	2日目 筆記2 長文の語句空所補充問題を攻略!①		
6	現在の出来事のディスカッション		
7	3日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略!①		
8	現在の出来事のディスカッション		
9	4日目 筆記4 英作文問題を攻略!①		
10	現在の出来事のディスカッション		
11	5日目 リスニングPart1 会話の内容一致選択問題を攻略!①		
12	現在の出来事のディスカッション		
13	6日目 リスニングPart2 文の内容一致選択問題を攻略!①		
14	現在の出来事のディスカッション		
15	7日目 リスニングPart3 Real-Life形式の内容一致選択問題を攻略!①		
16	現在の出来事のディスカッション		
17	8日目 リスニングPart4 インタビューの内容一致選択問題を攻略!①		
18	現在の出来事のディスカッション		
19	9日目 レビューテスト		
20	現在の出来事のディスカッション		
21	10日目 筆記1 短文の語句空所補充問題を攻略!②		
22	現在の出来事のディスカッション		
23	11日目 筆記1 短文の語句空所補充問題を攻略!③		
24	現在の出来事のディスカッション		
25	12日目 筆記1 短文の語句空所補充問題を攻略!④		
26	現在の出来事のディスカッション		
27	13日目 筆記2 長文の語句空所補充問題を攻略!②		
28	現在の出来事のディスカッション		
29	14日目 筆記2 長文の語句空所補充問題を攻略!③		
30	現在の出来事のディスカッション		
31	15日目 筆記2 長文の語句空所補充問題を攻略!④		
32	現在の出来事のディスカッション		
33	16日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略!②		
34	現在の出来事のディスカッション		
35	17日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略!③		
36	現在の出来事のディスカッション		
37	18日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略!④		
38	現在の出来事のディスカッション		
39	19日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略!⑤		
40	現在の出来事のディスカッション		

41	20日目 筆記4 英作文問題を攻略！②
42	現在の出来事のディスカッション
43	21日目 筆記4 英作文問題を攻略！③
44	現在の出来事のディスカッション
45	22日目 筆記4 英作文問題を攻略！④
46	現在の出来事のディスカッション
47	24日目 リスニングPart1 会話の内容一致選択問題を攻略！②
48	現在の出来事のディスカッション
49	25日目 リスニングPart2 文の内容一致選択問題を攻略！②
50	現在の出来事のディスカッション
51	26日目 リスニングPart3 Real-Life形式の内容一致選択問題を攻略！②
52	現在の出来事のディスカッション
53	27日目 リスニングPart3 Real-Life形式の内容一致選択問題を攻略！③
54	現在の出来事のディスカッション
55	28日目 リスニングPart3 Real-Life形式の内容一致選択問題を攻略！④
56	現在の出来事のディスカッション
57	29日目 リスニングPart4 インタビューの内容一致選択問題を攻略！②
58	現在の出来事のディスカッション
59	30日目 実力完成模擬テスト
60	復習
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	DAILY30日間 英検1級 集中ゼミ 新試験対応版 (旺文社)

科目名	英検準1級演習Ⅰ	英語科	1・2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	月曜5・6限
実務経験のある教員等による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	実用英語技能検定試験準1級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
2	〃		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第1回単語テスト		
8	〃		
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
10	〃		
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト		
16	〃		
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
18	〃		
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
20	〃		
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
22	〃		
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト		
24	〃		
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
26	〃		
27	〃		
28	〃		
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
30	〃		
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト		
32	〃		
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
34	〃		
35	〃		
36	〃		
37	〃		
38	〃		
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト		

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	<ul style="list-style-type: none"> ・英検準1級予想問題ドリル(旺文社)・英検準1級リスニング問題(旺文社) ・英検準1級英検でる順パス単(旺文社)

科目名	英検 2 級演習 1 (A)	英語科	1・2年通年
講師	横田 秀昭	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検 2 級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、語法、長文読解、英作文にリスニングを加え、全分野の総合的英語能力の養成をめざします。		
到達目標	英検 2 級合格に必要なレベルまで幅広い分野で英語力の底上げをはかります。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、リスニング		
2	ボキャブラリー、リスニング		
3	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
4	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
6	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
7	Eメール問題、ボキャブラリー、リスニング		
8	Eメール問題、ボキャブラリー、リスニング		
9	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
10	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
11	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
12	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
13	Eメール問題、空所適語選択、リスニング		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解、リスニング		
16	長文読解、リスニング		
17	長文読解、空所適語選択、リスニング		
18	長文読解、空所適語選択、リスニング		
19	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
20	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
21	長文読解、リスニング		
22	長文読解、リスニング		
23	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
24	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
25	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
26	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
28	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
29	ボキャブラリー、Eメール問題、長文読解		
30	ボキャブラリー、空所適語選択、長文読解		
31	ボキャブラリー、リスニング		
32	ボキャブラリー、リスニング		
33	ボキャブラリー、英作文、Eメール問題、長文読解		
34	ボキャブラリー、英作文、Eメール問題、長文読解		
35	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
36	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
37	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
38	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
39	長文読解、リスニング		

40	長文読解、リスニング
41	英作文、ポキャブラリー、リスニング
42	英作文、ポキャブラリー、リスニング
43	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
44	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
45	空所適語選択、Eメール問題
46	空所適語選択、Eメール問題
47	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
48	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
49	英作文、リスニング
50	英作文、リスニング
51	長文読解、リスニング
52	長文読解、リスニング
53	空所適語選択、ポキャブラリー、リスニング
54	空所適語選択、ポキャブラリー、リスニング
55	英作文、長文読解
56	Eメール問題、リスニング
57	長文読解、ポキャブラリー
58	長文読解、リスニング
59	空所適語選択、ポキャブラリー
60	長文読解、リスニング
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	プリント

科目名	英検 2 級演習 1 (B)	英語科	1・2年通年
講師	野田 悠斗	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検 2 級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、語法、長文読解、英作文にリスニングを加え、全分野の総合的英語能力の養成をめざします。		
到達目標	英検 2 級合格に必要なレベルまで幅広い分野で英語力の底上げをはかります。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、リスニング		
2	ボキャブラリー、リスニング		
3	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
4	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
6	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
7	Eメール問題、ボキャブラリー、リスニング		
8	Eメール問題、ボキャブラリー、リスニング		
9	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
10	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
11	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
12	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
13	Eメール問題、空所適語選択、リスニング		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解、リスニング		
16	長文読解、リスニング		
17	長文読解、空所適語選択、リスニング		
18	長文読解、空所適語選択、リスニング		
19	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
20	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
21	長文読解、リスニング		
22	長文読解、リスニング		
23	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
24	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
25	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
26	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
28	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
29	ボキャブラリー、Eメール問題、長文読解		
30	ボキャブラリー、空所適語選択、長文読解		
31	ボキャブラリー、リスニング		
32	ボキャブラリー、リスニング		
33	ボキャブラリー、英作文、Eメール問題、長文読解		
34	ボキャブラリー、英作文、Eメール問題、長文読解		
35	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
36	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
37	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
38	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
39	長文読解、リスニング		

40	長文読解、リスニング
41	英作文、ポキャブラリー、リスニング
42	英作文、ポキャブラリー、リスニング
43	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
44	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
45	空所適語選択、Eメール問題
46	空所適語選択、Eメール問題
47	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
48	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
49	英作文、リスニング
50	英作文、リスニング
51	長文読解、リスニング
52	長文読解、リスニング
53	空所適語選択、ポキャブラリー、リスニング
54	空所適語選択、ポキャブラリー、リスニング
55	英作文、長文読解
56	Eメール問題、リスニング
57	長文読解、ポキャブラリー
58	長文読解、リスニング
59	空所適語選択、ポキャブラリー
60	長文読解、リスニング
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	プリント

科目名	英検準1級演習II	英語科	1・2年通年
講師	横田 秀昭	演習	木曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	このクラスでは英検準1級合格に求められるボキャブラリー、長文読解、英文法、語法、文脈把握、英作文及びリスニング能力を養成します。		
到達目標	英検準1級合格レベルのボキャブラリー、文法力、英作文及びリスニング能力を獲得することを到達目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、リスニング		
3	長文読解		
4	英作文、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、リスニング		
7	長文読解		
8	英作文、リスニング		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、リスニング		
11	長文読解		
12	長文読解、リスニング		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解		
16	長文読解、リスニング		
17	英作文		
18	ボキャブラリー、空所適語選択		
19	空所適語選択、リスニング		
20	長文読解		
21	長文読解		
22	ボキャブラリー、空所適語選択		
23	空所適語選択、リスニング		
24	英作文		
25	長文読解		
26	長文読解、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択		
28	空所適語選択、リスニング		
29	長文読解		
30	長文読解、リスニング		
31	ボキャブラリー、空所適語選択		
32	空所適語選択、リスニング		
33	長文読解		
34	英作文、リスニング		
35	ボキャブラリー、空所適語選択		
36	空所適語選択、リスニング		
37	長文読解		
38	英作文、リスニング		
39	ボキャブラリー、空所適語選択		

40	空所適語選択、リスニング
41	長文読解
42	長文読解
43	ポキャブラリー、空所適語選択
44	空所適語選択、リスニング
45	長文読解
46	英作文
47	ポキャブラリー、空所適語選択
48	空所適語選択、リスニング
49	長文読解
50	長文読解、ポキャブラリー
51	英作文
52	リスニング、ポキャブラリー
53	空所適語選択
54	長文読解
55	長文読解
56	ポキャブラリー、リスニング
57	空所適語選択
58	長文読解
59	ポキャブラリー
60	ポキャブラリー
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	プリント

科目名	英検 2 級演習 II	英語科	1・2年通年
講師	中川 義朗	講義	木曜 6・7限
実務経験のある教員等による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	実用英語技能検定試験 2 級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には 2 次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の 4 領域の英語力を伸ばし、英検2級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
2	〃		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第1回単語テスト		
8	〃		
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
10	〃		
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト		
16	〃		
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
18	〃		
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
20	〃		
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
22	〃		
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト		
24	〃		
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
26	〃		
27	〃		
28	〃		
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
30	〃		
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト		
32	〃		
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
34	〃		
35	〃		
36	〃		
37	〃		
38	〃		
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト		

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	<ul style="list-style-type: none"> ・英検 2 級予想問題ドリル (旺文社) ・英検 2 級リスニング問題120 (旺文社) ・英検 2 級英検でる順パス単 (旺文社)

科目名	英検演習Ⅱ（準1級）	英語科	2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	火曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	<p>実用英語技能検定試験準一級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験（面接）対策を実施します。</p>		
到達目標	<p>英検既出・予想問題を出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。</p>		
授業計画			
1	弱点発見模試 p.14~33単文の語句空所補充問題 1		
2	〃 長文の語句空所補充問題 2 - 1, 2 - 2		
3	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 1 リスニング Part-1		
4	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 2 リスニング Part-2		
5	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 3 リスニング Part-3		
6	大問 1 単文の語句補充問題：単語 p.36~43		
7	大問 1 単文の語句補充問題：単語 〃		
8	大問 1 単文の語句補充問題：句動詞・熟語 p.44~47		
9	大問 1 単文の語句補充問題：句動詞・熟語 〃		
10	大問 2 長文の語句空所補充問題 p.48~53		
11	大問 2 長文の語句空所補充問題 〃		
12	大問 2 長文の語句空所補充問題 〃		
13	大問 2 長文の語句空所補充問題 〃		
14	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 p.54~61		
15	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 〃		
16	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 〃		
17	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 〃		
18	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 p.62~71		
19	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 〃		
20	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 〃		
21	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 〃		
22	大問 4 英作文問題 p.72~77		
23	大問 4 英作文問題 p.72~77		
24	リスニングテスト p.78~93		
25	本番直前模試 p.96~115単文の語句空所補充問題 1		
26	〃 長文の語句空所補充問題 2 - 1, 2 - 2		
27	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 1 リスニング Part-1		
28	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 2 リスニング Part-2		
29	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 3 リスニング Part-3		
30	二次試験・面接の要領 p 117~124		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D</p>		
教科書名	<p>英検準一級をたった7日で総演習（予想問題集）（学研） 英検準1級英検でる順パス単（旺文社）</p>		

科目名	英検演習Ⅱ(2級)	英語科	2年通年
講師	野田 悠斗	演習	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは英検2級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、空所適語選択、長文読解を中心に合格可能なレベルの英語力を養成します。		
到達目標	英検2級に合格できる英語力の中でボキャブラリー、イディオム、文意把握力のレベルを英検2級合格レベルまで上げることが到達目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、Eメール問題		
3	長文読解		
4	英作文		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、Eメール問題		
7	長文読解		
8	英作文		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、Eメール問題		
11	長文読解		
12	英作文		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、Eメール問題		
15	長文読解		
16	英作文		
17	ボキャブラリー、空所適語選択		
18	空所適語選択、Eメール問題		
19	長文読解		
20	英作文		
21	ボキャブラリー、空所適語選択		
22	空所適語選択、Eメール問題		
23	長文読解		
24	英作文		
25	ボキャブラリー、空所適語選択		
26	空所適語選択、Eメール問題		
27	長文読解		
28	英作文		
29	ボキャブラリー、空所適語選択		
30	空所適語選択、Eメール問題		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント (2020 Hello World 英検過去問題集2級)		

科目名	英書講読	英語科	2年通年
講師	横田 秀昭	演習	月曜1限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	英書を読み通すことにより、推理力、文脈把握力、ボキャブラリー、和訳力をつけることを目指します。		
到達目標	平易な英文を読むことで、リーディングに対する自信をつけさせることを目標とします。		
授業計画			
1	Chapter I	page1~page3	
2	Chapter II	page3~page4	
3	Chapter II	page5~page7	
4	Chapter III	page7~page8	
5	Chapter III	page9~page11	
6	Chapter IV	page11~page12	
7	Chapter IV	page13~page14	
8	Chapter V	page15~page16	
9	Chapter V	page16~page17	
10	Chapter VI	page17~page18	
11	Chapter VI	page19~page20	
12	Chapter VII	page22~page22	
13	Chapter VII	page22~page24	
14	Chapter VIII	page24~page26	
15	Chapter IX	page26~page28	
16	Chapter IX	page28~page29	
17	Chapter X	page29~page32	
18	Chapter XI	page32~page33	
19	Chapter XI	page34~page35	
20	Chapter XI	page36~page37	
21	Chapter XII	page37~page39	
22	Chapter XII	page40~page41	
23	Chapter X III	page42~page43	
24	Chapter X III	page44~page47	
25	Chapter X IV	page47~page49	
26	Chapter X IV	page50~page51	
27	Chapter X V	page52~page54	
28	Chapter X VI	page54~page56	
29	Chapter X VI	page57~page59	
30	Chapter X VII	page60~page61	
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	THE STORY OF MY LIFE (成美堂)		

科目名	英文読解と作法	英語科	2年通年
講師	野田 悠斗	講義	木曜3限
実務経験のある教員等による指導		1単位 16時間	全31回
科目概要	言語活動の様々なステップを踏みながら、様々な角度から英文を読んでいます。今世界で何が起きておりそれについて自分はどう考えるかなど、自分の考えを表現できるよう様々なトピックについて読んでいきます。		
到達目標	語彙を増やし英文をただ『訳す』のではなく、『読む』ことを目標にします。全体的に読むことを繰り返すことで、英文の全体的な内容を把握し要約ができるようにします。		
授業計画			
1	生物・宇宙：The Ocean Bottom (海底の生物たち)		
2	生物・宇宙：The Ocean Bottom (海底の生物たち)		
3	文化：The New Fashion (新しいファッション)		
4	文化：The New Fashion (新しいファッション)		
5	教育：Braille Education (点字教育)		
6	教育：Braille Education (点字教育)		
7	社会：Denmark, the Happiest Country in the World (世界一幸福な国デンマーク)		
8	社会：Denmark, the Happiest Country in the World (世界一幸福な国デンマーク)		
9	産業・資源：A PlayPump Can Change a Village (プレイポンプが村を救う)		
10	産業・資源：A PlayPump Can Change a Village (プレイポンプが村を救う)		
11	環境：Eco-Friendly Edo (エコな江戸)		
12	環境：Eco-Friendly Edo (エコな江戸)		
13	国際社会：China's One-Child Policy (中国の一人っ子政策)		
14	国際社会：China's One-Child Policy (中国の一人っ子政策)		
15	伝記：A Japanese Doctor in Afghanistan (アフガニスタンで活躍する日本人医師)		
16	伝記：A Japanese Doctor in Afghanistan (アフガニスタンで活躍する日本人医師)		
17	生物・宇宙：The Source of the Northern Lights (オーロラの秘密)		
18	生物・宇宙：The Source of the Northern Lights (オーロラの秘密)		
19	文化：Social Attitude towards Alcohol Consumption (アルコールに対する社会の解釈の違い)		
20	文化：Social Attitude towards Alcohol Consumption (アルコールに対する社会の解釈の違い)		
21	教育：College Education (大学教育)		
22	教育：College Education (大学教育)		
23	社会：Euthanasia (安楽死)		
24	社会：Euthanasia (安楽死)		
25	産業・資源：Hybrid Cars (ハイブリッドカー)		
26	産業・資源：Hybrid Cars (ハイブリッドカー)		
27	環境：Black Earth (ブラック・アース)		
28	環境：Black Earth (ブラック・アース)		
29	国際社会：Children Living in Garbage (ゴミ山で暮らす子どもたち)		
30	国際社会：Children Living in Garbage (ゴミ山で暮らす子どもたち)		
31	まとめ・復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5 Step アクティブ・リーディング (アルク出版) ・ 講師準備教材(練習プリントなど適宜) 		

科目名	観光英語	英語科	2年前期
講師	杉野 弘徳	講義	木曜3限
実務経験のある教員等による指導		1単位 16時間	全15回
科目概要	海外滞在中や海外旅行中に必要な表現、また日本においても外国人と話をするのに便利な表現を身に付ける授業です。		
到達目標	挨拶から日常生活、食事、ショッピング、旅行、観光、スポーツ、電話、ビジネス、医療、感情表現、日本紹介などの便利な英会話フレーズをマスターできます。		
授業計画			
1	第1章 あいさつ・自己紹介編		
2	第2章 日常生活編		
3	第3章 食事・喫茶編		
4	第4章 ショッピング編		
5	第5章 空港・機内・ホテル編		
6	第6章 交通編		
7	第7章 観光・レジャー編		
8	第8章 スポーツ編		
9	第9章 電話編		
10	第10章 ビジネス編		
11	第11章 男女交際編		
12	第12章 医療・保健編		
13	第13章 感情表現編		
14	第14章 時候のあいさつ・季節のイベント編		
15	第15章 日本紹介編		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	世界中どこでも通じる すぐに使える英会話 (ミニフレーズ2500) (リサーチ出版)		

科目名	韓国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	金曜7限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	連音や発音の変化を覚えると同時に用言の活用を学習します。肯定と否定表現、丁寧と尊敬表現、漢数詞と固有数詞、「ハムニダ体」と「ヘヨ体」、過去表現等を学習します。		
到達目標	連音と発音変化に慣れてきれいな発音で話せるようになることを目指します。 丁寧表現と数字表現、過去表現を使って短文の会話と作文ができることを目指します。		
授業計画			
1	連音化と鼻音化の復讐		
2	第16課「学生ですか」		
3	助詞「は」と指定表現「です」		
4	第17課「先生ではありません」		
5	助詞「も」と指定表現「ではありません」		
6	第18課「本ですか」		
7	「ヘヨ体」と「ハムニダ体」		
8	第19課「職業」		
9	文型練習		
10	第20課「韓国に友達がありますか」		
11	存在表現「ある・ない」		
12	第21課「前に誰がいますか」		
13	位置関係の言葉		
14	第22課「一・二・三・・・」		
15	漢数詞		
16	第23課「誕生日はいつですか」		
17	疑問詞		
18	第24課「学校で勉強をします」		
19	用言の活用「ハムニダ体」の肯定と否定		
20	第25課「スプーンで食べますか」		
21	用言の活用「ヘヨ体」と助詞「で・に」		
22	第26課「一つ・二つ・三つ・・・」		
23	固有数詞		
24	第27課「いつから行かれますか」		
25	尊敬表現と助詞「～から～まで」		
26	第28課「昨日何をしましたか」		
27	用言の活用「過去形」		
28	第29課「肉より魚の方が好きです」		
29	比較表現と確認表現		
30	第30課「掃除をしてから洗濯もしました」		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	「簡単明瞭韓国語ドリル入門・初級Ⅰ」 田峻哲著(星雲社)		

科目名	韓国語会話	英語科	1・2年通年
講師	趙 英海	講義	水曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	豊富な指導経験により実用的な内容中心に楽しく会話ができるように指導いたします。	4単位 64時間	全60回
科目概要	本書を通じて様々な語尾や表現を用いてより幅広い韓国語が話せるようになり、同時に韓国文化の理解にも繋がる。		
到達目標	多様な韓国語の表現に触れると共に、機会を作りぜひ韓国に直接触れてみましょう。隣国との相互理解に結び付ききっかけとなることを願ってやみません。		
授業計画			
1	1科/今どこに行きますか		
2	羅列して話す。目的地を話す		
3	文法：-와/과,-에 가다/오다.-에서		
4	場所であることを聞いてから答える		
5	ワークブックを復習		
6	2科/韓国語の辞書を買いたいです。		
7	数字を話す、希望を表現する、		
8	文法：숫자,-고 싶다,부정 `안`		
9	品物を売る所について聞いてから答える		
10	ワークブックを復習		
11	3科/韓国語の辞書1冊とハガキ5枚です		
12	単位を話す、丁寧に命令する、品物を買う		
13	文法：서수'권/장/개/명./-(으)십시오/-지 마십시오		
14	買い物をして受け取ったレシートで質問に答える		
15	ワークブックを復習		
16	4科/友達に小包を送りに行きます。		
17	行く目的を話す、よく行く場所の紹介する。		
18	文法：에게/한테.--(으)러가다/오다.-에서(부터)		
19	行く所と行く目的に聞いてから答える		
20	ワークブックを復習		
21	5科/試験は何日ですか？		
22	日付と曜日を話す、日程を述べる。		
23	文法：날짜,요일.--(에서)부터- 까지		
24	先週、今週、来週、文章を読む		
25	ワークブックを復習		
26	もっと習ってみましょう/先月、今月、来月。昨年、今年、来年		
27	6科/午前11時に会議があります		
28	時間を話す、一日のスケジュールはどうなっていますか？		
29	文法：시간,동안.-아/어요		
30	最近の生活について友達に話す、		
31	ワークブックを復習		
32	もっと習ってみましょう/一日、ふつか、みっか-----		
33	7科/大学を卒業した後、すぐ就職しました。		
34	過去の話す、順番述べる、略歴を話す、		
35	文法：-았/었./-(으)ㄴ 후에		
36	昨日した事について対話する		
37	ワークブックを復習		
38	履歴書を書いてみましょう/韓国語で		
39	8科/時間があれば民俗村に行きます。		

40	仮定と条件を述べる、未来の話す、
41	文法：-(으)면 .-(으)ㄴ 거다
42	休暇の計画について話すこと
43	ワークブックを復習
44	9科/スウォン駅まで地下鉄でどのくらいかかりますか。
45	交通手段を話すこと、繋げて話すこと、順をおって話す
46	文法:-(으)로.-고.-지 않다
47	交通手段の利用することを話す
48	ワークブックを復習
49	もっと習ってみましょう/ソウルの地下鉄の路線
50	10科/市役所で1号線に乗り換えなければなりません。
51	交通手段を利用し義務や当為の話す。
52	文法：-(으)로.-아/어야 하다(되다)
53	交通手段と所要時間を話す、目的地に行く方法聞いてから答える
54	ワークブックを復習
55	もっと習ってみましょう/家に帰る方法を書いて見る。
56	11科/道を探し、1番出口から出てください。
57	方向指示する、命令形で話す、
58	文法：-(으)로.--(으)세요/-지 마세요
59	ワークブックを復習
60	もっと習ってみましょう/交差点、地下道、信号
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	아름다운 한국어 (美しい韓国語初級1-2) (EKOランゲージセンター) 美しい韓国語1-2ワークブック (EKOランゲージセンター)

科目名	韓国語検定演習Ⅱ		英語科	2年通年
講師	田 峻哲		講義	金曜5限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	「ハングル」能力検定試験の4級～3級の既出問題を用いて筆記問題と聞き取り問題を繰り返し解きながら語彙と文法項目、慣用句等を学習します。			
到達目標	「ハングル」能力検定試験の4級～3級の合格を目指します。 韓国語能力試験Ⅱの3級～4級の合格を目指します。			
授業計画				
1	「ハングル」能力検定試験の4級の語彙			
2	「ハングル」能力検定試験の4級の語彙			
3	「ハングル」能力検定試験の4級の文法項目			
4	「ハングル」能力検定試験の4級の文法項目			
5	「ハングル」能力検定試験の4級の慣用句・連語			
6	「ハングル」能力検定試験の4級の慣用句・連語			
7	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題			
8	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題			
9	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題			
10	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題			
11	「ハングル」能力検定試験の3級の語彙			
12	「ハングル」能力検定試験の3級の語彙			
13	「ハングル」能力検定試験の3級の語彙			
14	「ハングル」能力検定試験の3級の文法項目			
15	「ハングル」能力検定試験の3級の文法項目			
16	「ハングル」能力検定試験の3級の文法項目			
17	「ハングル」能力検定試験の3級の慣用句・連語			
18	「ハングル」能力検定試験の3級の慣用句・連語			
19	「ハングル」能力検定試験の3級の慣用句・連語			
20	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題			
21	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題			
22	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題			
23	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題			
24	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題			
25	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題			
26	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題			
27	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題			
28	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題			
29	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題			
30	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	韓国語能力試験TOPIK 3・4級 中級単語1800(語研)			

科目名	基礎韓国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	1年生で学んだ基本的な語彙と文法項目と応用し、さらに高度な表現力を学習します。友達の紹介や道の案内、買い物や料理、パンマルや描写、新聞記事や文学作品等にも触れます。		
到達目標	友達同士が使うぞんざいな表現のパンマルが理解できることを目指します。友人の紹介や道の案内、伝言等の様々な場面でのコミュニケーションができることを目指します。		
授業計画			
1	第1課「紹介」		
2	「私の友達」・「ルームメイトの紹介」		
3	第2課「道の案内」		
4	「韓国民俗村」・「どうやって行きますか」		
5	第3課「旅行」		
6	「ソウル旅行」・「箱根旅行」		
7	第4課「買い物」		
8	「ショッピング」・「洋服屋さんで」		
9	第5課「趣味」		
10	「私の趣味」・「趣味について」		
11	第6課「パンマル」		
12	「手紙」・「先生の招待」		
13	第7課「伝達」		
14	「新村ですか」・「誕生日だそうですね」		
15	第8課「流行」		
16	「韓国の時代別の流行」・「母のコート」		
17	第9課「プレゼント」		
18	「決まったプレゼント」・「誕生日のプレゼント」		
19	第10課「記事」		
20	「多文化センター」・「インタビュー」		
21	第11課「音」		
22	「ブレーメンの音楽隊」・「自然の音」		
23	第12課「料理」		
24	「キムチ」・「朝ごはん」		
25	第13課「健康」		
26	「元気なお祖父さん」・「子供の健康管理」		
27	第14課「外見と性格」		
28	「性格テスト」・「好みのタイプ」		
29	第15課「風習」		
30	「韓国の風習」・「七夕」		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	改訂版「できる韓国語中級Ⅰ」新大久保語学院 李志暎・金貞姫 著(DEKIRU出版)		

科目名	総合英語	英語科	2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	木曜2限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	国際人として、語学力のみならず世の中の情勢を理解し、意見をもって行動できる人間を目指す授業内容です。		
到達目標	国内外の社会問題を身近に感じ、問題点や解決方法について考える力を養い、語彙、読解、聴解の系統だった練習問題で、総合力が身に付きます。		
授業計画			
1	ユニット1 賢い電話と依存症の利用者		
2	ユニット1 賢い電話と依存症の利用者		
3	ユニット2 動物のいる生活		
4	ユニット2 動物のいる生活		
5	ユニット3 日本の教育はどこへ行く？		
6	ユニット3 日本の教育はどこへ行く？		
7	ユニット4 未来が飢えている		
8	ユニット4 未来が飢えている		
9	ユニット5 押し売りお断り！		
10	ユニット5 押し売りお断り！		
11	ユニット6 賃金の効果的な払い方		
12	ユニット6 賃金の効果的な払い方		
13	ユニット7 働くママを応援！		
14	ユニット7 働くママを応援！		
15	ユニット8 心豊かな生活		
16	ユニット8 心豊かな生活		
17	ユニット9 広まるボランティア活動と深まる疑念		
18	ユニット9 広まるボランティア活動と深まる疑念		
19	ユニット10 ご長寿万歳！		
20	ユニット10 ご長寿万歳！		
21	ユニット11 生物の多様性が人類を救う		
22	ユニット11 生物の多様性が人類を救う		
23	ユニット12 コウノトリに優しいまちづくり		
24	ユニット12 コウノトリに優しいまちづくり		
25	ユニット13 再生可能エネルギーの時代		
26	ユニット13 再生可能エネルギーの時代		
27	ユニット14 持続可能な社会の乗り物		
28	ユニット14 持続可能な社会の乗り物		
29	ユニット15 あなたは自然にいくら払いますか		
30	ユニット16 環境に優しいビジネス		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	What's Going On in the World? (成美堂)		

科目名	総合英語演習Ⅱ(1)	英語科	2年通年
講師	杉野 弘徳	演習	月曜2限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	様々な問題にあたり、語彙力、文法、表現方法にも注意して読解力を養い、記述試験に備えて英文和訳、和文英訳や要約力を養います。		
到達目標	過去の入試問題を解いて実践力をつけることを目標とします。記述試験に備えて要約したり、まとめたりする能力を養い、一定の時間内に問題を処理する力を身に付けます。		
授業計画			
1	・手のひらは口ほどにものを言う!?		
2	・手のひらは口ほどにものを言う!?		
3	・東アジアの若者の近眼問題		
4	・東アジアの若者の近眼問題		
5	・他人の態度が自信の行動に与える影響		
6	・他人の態度が自信の行動に与える影響		
7	・日韓の英語教育事情		
8	・日韓の英語教育事情		
9	・話し言葉と書き言葉		
10	・話し言葉と書き言葉		
11	・社会的地位を象徴づける服装		
12	・社会的地位を象徴づける服装		
13	・緊急事態における価格のつり上げは悪か		
14	・緊急事態における価格のつり上げは悪か		
15	・グローバル化に感情はどのように作用するか		
16	・グローバル化に感情はどのように作用するか		
17	・何のための消費主義か		
18	・何のための消費主義か		
19	・「核廃棄処理」の問題		
20	・「核廃棄処理」の問題		
21	・オーストラリアの環境問題に対する俗説		
22	・オーストラリアの環境問題に対する俗説		
23	・生物のしくみを利用した技術		
24	・生物のしくみを利用した技術		
25	・紙の書籍と電子書籍		
26	・紙の書籍と電子書籍		
27	・冰山から真水を作り出す		
28	・冰山から真水を作り出す		
29	・プリント 名古屋大学		
30	・プリント 名古屋大学		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	イチから鍛える英語長文700 (Gakken)		

科目名	総合英語演習Ⅱ(2)	英語科	2年通年
講師	中川 義朗	演習	火曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは、ポキャブラリー、文法、空所補充、英作文、英文和訳、英文解釈など幅広い分野を実践的問題を通じて学び、総合的な英語力を養成します。		
到達目標	私大、国公立大編入合格レベルの十分な英語力をつけることが到達目標です。バランスの取れた総合的な英語力を身につけることです。		
授業計画			
1	長文読解（内容把握、ポキャブラリー）英作文		
2	長文総合（ポキャブラリー、和訳、内容把握）		
3	長文総合（空所適語選択、文法、内容把握）		
4	長文総合（内容把握、適語選択、文意説明、ポキャブラリー、英作文）		
5	空所適語選択、空所適語補充、英問英答		
6	長文読解（適語選択、空所適語選択）		
7	空所適語選択、並べ換え英作文、英問英答、空所補充、ポキャブラリー		
8	長文総合（内容把握、適語記入）		
9	長文総合（内容把握、ポキャブラリー）空所適語補充、英文和訳		
10	対話文、長文総合（内容把握）、語法		
11	長文読解（空所適語補充、ポキャブラリー）		
12	和訳、英訳、並べ替え、空所適語補充		
13	長文総合（内容説明、和訳）英作文		
14	長文読解（内容把握、内容説明）和訳		
15	長文読解（内容把握）、ポキャブラリー		
16	長文総合（内容説明、ポキャブラリー）文並べ替え		
17	長文総合（内容説明、空所補充、和訳）ポキャブラリー		
18	長文総合（和訳、空所適語補充）英作文		
19	長文総合（内容把握、内容説明、空所適語補充）ポキャブラリー		
20	空所適語選択、長文要旨まとめ		
21	長文総合（和訳、内容把握）文法、語法		
22	対話文（適語補充）長文総合（和訳、ポキャブラリー）		
23	空所補充、英作文、適語選択		
24	長文総合（和訳、内容把握）		
25	英作文、適語選択		
26	長文読解（内容説明）、語法		
27	長文読解（英問英答）適語選択		
28	長文総合（和訳、ポキャブラリー）		
29	長文総合（和訳、適語補充）		
30	長文総合（和訳、内容説明）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	総合英語演習Ⅱ(3)	英語科	2年通年
講師	米納 康志	演習	金曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	本講座は、国内大学編入を希望する学生が編入試験に合格するための実践的なスキルを獲得することを旨とする。		
到達目標	これまで出題された大学編入試験問題に数多く取り組み、各大学の出題傾向を把握するとともに、実際の試験で対応できるように、語彙、文法、読解力、表現力の発展的な向上を図り、志望大学に合格できる力を育成する。		
授業計画			
1	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
2	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
3	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
4	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
5	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
6	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
7	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
8	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
9	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
10	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
11	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
12	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
13	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
14	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
15	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
16	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
17	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
18	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
19	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
20	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
21	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
22	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
23	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
24	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
25	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
26	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
27	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
28	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
29	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
30	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	やっておきたい英語長文500（河合出版）		

科目名	総合旅行業務取扱管理者試験Ⅰ	英語科	2年前期
講師	藤井 美和子	講義	月曜1限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	1単位 16時間	全15回
科目概要	総合旅行業務取扱管理者試験合格を目指し、演習問題を繰り返し行います。出入国関係法令、海外旅行実務など。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	出入国法令実務 旅券 効力、申請		
2	旅券 申請書類、身元確認書類、居所申請、代理申請		
3	旅券 記載事項変更申請、査証蘭増補申請、受領		
4	査証、日本人旅行者の出入国申請		
5	日本人旅行者の海外での出入国手続き、検疫		
6	検疫、税関		
7	通関手続き、別送品手続き		
8	外国人在留資格、再入国手続き		
9	時差計算		
10	時差計算、都市・空港・航空会社コード		
11	時差計算、都市・空港・航空会社コード		
12	航空OAG時刻表		
13	航空OAG時刻表		
14	鉄道・ヨーロッパ鉄道時刻表		
15	保険・EU・ホテルなど、運送宿泊約款		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 総合旅行業務取扱管理者試験対策補強演習(JTB) 出入国法令と実務(JTB)		

科目名	総合旅行業務取扱管理者試験Ⅱ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	火曜1限
実務経験のある教員等による指導	旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全14回
科目概要	試験科目の中の「国際航空運賃」「国際航空約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	国際運送約款の基礎知識		
2	国際航空約款 航空券		
3	国際航空約款 適用運賃等		
4	国際航空約款 運送の拒否、制限		
5	国際航空約款 手荷物		
6	国際航空約款 責任		
7	国際航空運賃 規則・用語		
8	国際航空運賃 運賃計算Ⅰ		
9	国際航空運賃 運賃計算Ⅰ		
10	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
11	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
12	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
13	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
14	国際航空運賃 運賃計算Ⅱ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2022年度 国内・総合旅行業務取扱管理者試験速習レッスン(自由国民社),2022 総合旅行業務取扱管理者試験対策補強演習(JTB総合研究所)		

科目名	大学編入実践英語	英語科	1・2年通年
講師	松岡 ゆり子	演習	火曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	進学高校での教師経験とを活かし、英語の知識だけではなく世界の情勢や文化などに造詣を深めることができるよう指導していきます。	4単位 64時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英語総合問題（英文読解、和訳、英訳、英作文、文法、語法等）をバランス良く取り扱い、英語の全体的レベルアップをはかります。		
到達目標	大学編入可能なレベルまで英語の総合能力を高めることを到達目標とします。		
授業計画			
1	英文読解総合問題		
2	和訳、英作文		
3	英文読解総合問題		
4	英文読解総合問題		
5	英文読解総合問題、英作文		
6	英文読解総合問題		
7	英作文		
8	英文読解総合問題		
9	適語選択、並べ替え		
10	発音・適語選択		
11	適語選択		
12	文法、語法、適語選択		
13	英文読解総合問題		
14	適語選択		
15	適語選択		
16	文法、語法		
17	英文読解総合問題		
18	英文読解総合問題		
19	適語選択		
20	文法、語法、並び替え		
21	英文読解総合問題		
22	発音、並び替え		
23	会話文		
24	適語選択		
25	英文読解総合問題		
26	文並び替え		
27	発音、適語選択		
28	文法、語法		
29	英文読解総合問題		
30	英文読解総合問題		
31	適語選択		
32	文法、語法、文並び替え		
33	英文読解総合問題		
34	英作文		
35	文並び替え		
36	文法、語法		
37	英文読解総合問題		
38	並び替え		
39	適語選択		

40	英文読解総合問題
41	英文読解総合問題
42	適語選択
43	英文読解総合問題
44	文法、語法、文並び替え
45	英文読解総合問題
46	文法、語法
47	空所補充
48	文法、語法
49	英文読解総合問題
50	英文読解総合問題
51	英作文
52	文法、語法
53	英文読解総合問題
54	和訳
55	英作文
56	文法、語法
57	英文読解総合問題
58	和訳
59	英作文
60	文法、語法
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	プリント

科目名	大学編入論述英語		英語科	1・2年通年
講師	島内 直英		演習	金曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導			4単位 64時間	全60回
科目概要	このクラスでは大学編入試験で求められる論述英語問題への対処法を具体的問題を通して理解し、身につけるよう指導します。			
到達目標	大学編入試験において合格できるレベルの論述力をつけることを到達目標とします。			
授業計画				
1	論述問題の形式について	論述問題の具体的対処法について	解読のテクニック	
2	論述問題演習と解答解説	1 対比に注意 部分否定	チャレンジ記述 1	
3	論述問題演習と解答解説	2 句読点を見逃さない		
4		チャレンジ記述 2		
5	論述問題演習と解答解説	3 構文の理解		
6		チャレンジ記述 3		
7	論述問題演習と解答解説	4 代名詞を押さえる		
8		チャレンジ記述 4		
9	論述問題演習と解答解説	5 thingの指すもの		
10		チャレンジ記述 5		
11	論述問題演習と解答解説	6 関係詞、名詞節、仮主語		
12		チャレンジ記述 6		
13	論述問題演習と解答解説	7 異型の接続詞		
14		チャレンジ記述 7		
15	論述問題演習と解答解説	8 文の構造を理解する		
16		チャレンジ記述 8		
17	論述問題演習と解答解説	9 助動詞+have,接触節の理解		
18		チャレンジ記述 9		
19	論述問題演習と解答解説	10 単語の思いがけない意味		
20		チャレンジ記述 10		
21	論述問題演習と解答解説	11 正書法の理解、代名詞が貧弱な英語		
22		チャレンジ記述 11		
23	論述問題演習と解答解説	12 祈願文		
24		チャレンジ記述 12		
25	論述問題演習と解答解説	13 お決まりの用法：so that, such that		
26		チャレンジ記述 13		
27	論述問題演習と解答解説	14 強調構文		
28		チャレンジ記述 14		
29	前期まとめ			
30	前期まとめ			
31	論述問題演習と解答解説	15 itの指すもの		
32		チャレンジ記述 15		
33	論述問題演習と解答解説	16 登場人物の理解：親子		
34		チャレンジ記述 16		
35	論述問題演習と解答解説	17 関係詞の訳し方		
36		チャレンジ記述 17		
37	論述問題演習と解答解説	18 接続詞的用法		
38		チャレンジ記述 18		
39	論述問題演習と解答解説	19 名詞は動詞にして考える		

40		チャレンジ記述 19
41	論述問題演習と解答解説	20one, the other
42		チャレンジ記述 20
43	論述問題演習と解答解説	21名詞節の理解
44		チャレンジ記述 21
45	論述問題演習と解答解説	22鯨の公式 no と not
46		チャレンジ記述 22
47	論述問題演習と解答解説	23A and B of C and D
48		チャレンジ記述 23
49	論述問題演習と解答解説	24強調構文、同格
50		チャレンジ記述 24
51	論述問題演習と解答解説	25長文だが、たった3文
52		チャレンジ記述 25
53	論述問題演習と解答解説	26are や do が指すもの
54		チャレンジ記述 26
55	論述問題演習と解答解説	27これって、too ～ to ?
56		チャレンジ記述 27
57	論述問題演習と解答解説	28 is to
58		チャレンジ記述 28
59	後期まとめ	
60	後期まとめ	
	成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
	教科書名	プリント

科目名	中国語Listening II	英語科	2年通年
講師	庄山 好子	講義	火曜2限
実務経験のある教員等による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	ネイティブの中国語やCDを聞いてから、講師が意味を解説し、中国語検定4級～3級程度のリスニング過去問題を解きます。（中国語検定を受験する方は履修すること。）		
到達目標	日常会話や中国語検定4級以上のリスニングを聞き取れるように目指します。		
授業計画			
1	プリント1 一問一答 1～10		
2	プリント1 長文に対する疑問		
3	プリント2 一問一答 1～10		
4	プリント2 長文に対する疑問		
5	プリント3 一問一答 1～10		
6	プリント3 長文に対する疑問		
7	プリント4 一問一答 1～10		
8	プリント4 長文に対する疑問		
9	プリント5 一問一答 1～10		
10	プリント5 長文に対する疑問		
11	プリント6 一問一答 1～10		
12	プリント6 長文に対する疑問		
13	プリント7 一問一答 1～10		
14	プリント7 長文に対する疑問		
15	前期まとめ		
16	プリント8 一問一答 1～10		
17	プリント8 長文に対する疑問		
18	プリント9 一問一答 1～10		
19	プリント9 長文に対する疑問		
20	プリント10 一問一答 1～10		
21	プリント10 長文に対する疑問		
22	プリント11 一問一答 1～10		
23	プリント11 長文に対する疑問		
24	プリント12 一問一答 1～10		
25	プリント12 長文に対する疑問		
26	プリント13 一問一答 1～10		
27	プリント13 長文に対する疑問		
28	プリント14 一問一答 1～10		
29	プリント14 長文に対する疑問		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	中国語会話Ⅲ	英語科	2年通年
講師	司馬 黎	実技	月曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	旅行で中国に行つてすぐに使える会話を身につける内容です。着いたその日から使える表現をふんだんに盛り込んだ内容です。		
到達目標	タクシーでの行き先の告げ方や自己紹介の仕方、チェックインの時の会話や買い物の表現が出来るようになります。		
授業計画			
1	第1課 “了1”、“了2”、連動文、入れ替え練習、応用会話		
2	第2課 進行形“在V”、“要～了”、入れ替え練習、応用会話		
3	第3課 “了二つの場合”、“更”と“最”の区別、入れ替え練習、応用会話		
4	第4課 “V過”、仮定、“会”入、離合詞、入れ替え練習、応用会話		
5	第5課 文法の纏め		
6	単元復習		
7	第6課 存現文、強調“是”、逆接、入れ替え練習、応用会話		
8	第7課 “V着”の用法、“在V”と“V着”の区別、入れ替え練習、応用会話		
9	第8課 結果補語、“再”入れ替え練習、応用会話		
10	第9課 数量補語、程度補語、前置詞句からなる結果補語、入れ替え練習、応用会話		
11	第10課 文法の纏め		
12	単元復習		
13	第11課 方向補語、派生方向補語、入れ替え練習、応用会話		
14	第12課 “把”、“是～的”、“難～”、入れ替え練習、応用会話		
15	文法の纏め		
16	単元復習		
17	第13課 可能補語と可能を表す助動詞の違い、入れ替え練習、応用会話		
18	第14課 “祝～”、方向補語の二つの目的語の位置、入れ替え練習、応用会話		
19	第15課 文法の纏め		
20	第16課 使役文、入れ替え練習、応用会話		
21	単元復習		
22	第17課 受け身文、意味上の受身、後置修飾語、入れ替え練習、応用会話		
23	第18課 助動詞“打算、應該”、“疑問詞+都”、入れ替え練習、応用会話		
24	第19課 様態補語、“該～了”、“辺～辺～”、“～多了”		
25	第20課 文法の纏め		
26	単元復習		
27	応用会話（プリント）		
28	中国映画の鑑賞①		
29	中国映画の鑑賞②		
30	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	理香と王麗 話す中国語2 DVD付		

科目名	中国語会話Ⅳ	英語科	2年通年
講師	郭 麗影	講義	月曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	基礎内容の復習、文章の構造と表現を読解し、朗読をします。さらに重要段落を暗記します。		
到達目標	論理的に中国語文章を理解し、意味のまとまりに従って読めるようになり、暗記習慣が身に付きます。		
授業計画			
1	自己紹介	連動文のいろいろ、「要」について、前置詞「和」、全文の翻訳	
2	自我介绍	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
3	中国語の授業	「～起来」、部分否定、二重目的語、全文の翻訳	
4	中国語の授業	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
5	桃の節句①	「因为～所以～」、「为～」、「不但～而且～」	全文の翻訳
6	桃の節句②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
7	花見①	「又～又～」、「有的～有的～」、「或是～或是～」、全文の翻訳	
8	花見②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
9	ギョーザを作る①	存現文、「一边～一边～」、「尤其～・尤其是～」	全文の翻訳
10	ギョーザを作る②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
11	来訪①	「在～时」、「特意～」、様態補語、「先～然后」、兼語文	全文の翻訳
12	来訪②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
13	私の家族①	「有时～有时～」、「只有～才」、「就要～了」、主述述語文	全文の翻訳
14	私の家族②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
15	14歩広場ダンス：一晃就了		
16	前期内容の総復習		
17	天気①	「从～」、「并不～」、「准备～」、「正～一就」	全文の翻訳
18	天気②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
19	季節①	「对～」、「在于～」、「～极了」、「还是～」、「虽然～但是～」	全文の翻訳
20	季節②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
21	日本の茶文化①	「～把～」、「作为～」、「在～上」、「应该」、「与此同上」	全文の翻訳
22	日本の茶文化②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
23	買い物①	「可以」、「要是～就」、「～比较好」、「不仅～而且～」	全文の翻訳
24	買い物②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
25	趣味について語る①	「由」、「除了～外」、「从～就开始」、「都」、「就」	全文の翻訳
26	趣味について語る②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
27	中国の料理①	「总」、「从而」、「用～作为」、「被～」	全文の翻訳
28	中国の料理②	文章の熟読、重要段落の暗記	総合練習
29	復習：歌「梨花又开放」、14歩広場ダンス「一晃就老了」		
30	後期内容の総復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	中国語のかけはし一初級から中級へ（駿河台出版社）		

科目名	中国語検定演習Ⅲ	英語科	2年通年
講師	庄山 好子	講義	水曜2限
実務経験のある教員等による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一問一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。		
到達目標	中国語検定4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題についての学習		
4	動詞・助動詞についての学習		
5	数量詞についての学習		
6	介詞についての学習		
7	副詞についての学習		
8	量詞についての学習		
9	補語についての学習		
10	疑問代詞についての学習		
11	受身・使役の表現についての学習		
12	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
13	複文・構文についての学習		
14	介詞・動詞についての学習		
15	前期のまとめ		
16	副詞についての学習		
17	補語についての学習		
18	離合動詞についての学習		
19	疑問文量についての学習		
20	連動文についての学習		
21	比較文についての学習		
22	「把」構文についての学習		
23	複文・構文ほかについての学習		
24	長文読解についての学習		
25	中国語訳1についての学習		
26	中国語訳2についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	中国語検定演習Ⅳ	英語科	2年通年
講師	庄山 好子	講義	水曜3限
実務経験のある教員等による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 32時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一問一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。		
到達目標	中国語検定4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題についての学習		
4	動詞・助動詞についての学習		
5	数量詞についての学習		
6	介詞についての学習		
7	副詞についての学習		
8	量詞についての学習		
9	補語についての学習		
10	疑問代詞についての学習		
11	受身・使役の表現についての学習		
12	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
13	複文・構文についての学習		
14	介詞・動詞についての学習		
15	前期のまとめ		
16	副詞についての学習		
17	補語についての学習		
18	離合動詞についての学習		
19	疑問文量についての学習		
20	連動文についての学習		
21	比較文についての学習		
22	「把」構文についての学習		
23	複文・構文ほかについての学習		
24	長文読解についての学習		
25	中国語訳1についての学習		
26	中国語訳2についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	中国語文法Ⅱ	英語科	2年通年
講師	司馬 黎	演習	木曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	日常生活によく使われる単語や表現を中心に取り入れながら、中国語の基本文法をマスターする構成になっています。トレーニングペーパーの方式で、何度も何度も繰り返し練習することで身に付けます。とくに初歩の段階では、模倣と反復が大切です。		
到達目標	実際の場面で中国語を使って会話ができるようになります。		
授業計画			
1	第13課 介詞（前置詞）の用法		
2	ドリル13		
3	第14課 介詞“是・・・的”構文		
4	ドリル14		
5	第15課 常用される副詞		
6	ドリル15		
7	第16課 文成分のまとめ		
8	ドリル16		
9	単元復習		
10	第17課 存在・出現・消失・命令文		
11	ドリル17		
12	第18課 能願動詞（助動詞）		
13	ドリル18		
14	第19課 中国語ってどんなことば？		
15	ドリル19		
16	第20課 進行アスペクト		
17	ドリル20		
18	第21課 持続アスペクト		
19	ドリル21		
20	第22課 完了・実現アスペクト		
21	ドリル22		
22	第23課 経験と将然アスペクト		
23	ドリル23		
24	単元復習		
25	第24課 補語――程度補語と様態補語		
26	ドリル24		
27	第25課 V + 結果補語		
28	ドリル25		
29	第26課 方向補語		
30	ドリル26		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Why?にこたえるはじめての中国語の文法書<新訂版>		

科目名	ホテル英語	英語科	2年後期
講師	杉野 弘徳	講義	木曜3限
実務経験のある教員等による指導		1単位 16時間	全15回
科目概要	Hospitality Mindをもってな親しみをこめた温かい応対ができるような接客英語を学びます。		
到達目標	日本語の敬語に相当することばや話し方を英語で正しく使いこなし、品格のある応対を身に付けます。		
授業計画			
1	第1章 フロント・宿泊業務 1、チェックイン 2、チェックアウト		
2	3、お部屋への案内と説明 4、観光案内		
3	5、道案内 6、公共交通の便		
4	7、両替・郵便物 8、モーニングコール		
5	9、天気予報のお知らせ 10、電話番号の調べの依頼		
6	11、宿泊予約の受付－希望を聞く 12、宿泊予約の受付－予約を受ける		
7	第2章 電話オペレーター業務 13、外線からの電話の取次ぎ 14、館内の呼び出し		
8	15、電話で伝言を受ける 16、お客様に伝言を伝える		
9	17、ダイヤル直通電話の案内 18、指名通話の申し込み		
10	19、コレクトコール・クレジットカードコールの申し込み 20、コレクトコールを受ける		
11	第3章 レストラン・バンケット業務 21、レストランの予約を受ける 22、席に案内		
12	23、オーダーテイク-和食 24、オーダーテイク-洋食		
13	25、レストランでの会計 26、ルームサービス		
14	27、ギフトショップで 28、館内の案内		
15	29、とっさの対応 30、クロークの対応		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	ホテル英会話ハンドブック (三修社)		

科目名	旅行業実務Ⅰ	英語科	1・2年前期
講師	藤井 美和子	講義	火曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	2単位 32時間	全28回
科目概要	国家試験、旅行業務取扱管理者試験の中の運賃料金体系と観光地について学習します。今年は国内旅行をメインに授業を行います。適宜海外情報も取り入れていきます。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験につながる科目の習得を目指します。9月に行われる国内旅行業務取扱管理者試験の資格取得が目標です。旅行、ホテル、航空業界で活躍できる人材育成		
授業計画			
1	JR運賃計算の原則		
2	観光地理・近畿地方		
3	J R 運賃計算の特例		
4	観光地理・近畿地方		
5	J R 割引運賃		
6	観光地理・近畿地方		
7	J R 料金計算の基本		
8	観光地理・中国四国地方		
9	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
10	観光地理・中国四国地方		
11	乗車券類の知識		
12	観光地理・中国四国地方		
13	団体割引運賃		
14	観光地理・中国四国地方		
15	チケット変更、払い戻しなど		
16	観光地理・九州沖縄地方		
17	国内航空の知識		
18	観光地理・九州沖縄地方		
19	航空券の割引、変更、払い戻し		
20	観光地理・九州沖縄地方		
21	貸し切りバス運賃料金		
22	観光地理・九州沖縄地方		
23	宿泊料金		
24	国立公園など		
25	フェリー運賃料金		
26	観光地 名数地名など		
27	海外旅行実務 海外観光地理		
28	海外旅行実務 海外観光地理		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	旅行業務取扱管理者試験テキスト1観光地理 (大原出版) 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集1観光地理 (大原出版) 国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金 (JTB) 国内旅行業務取扱管理者試験対策 補強演習 (JTB)		

科目名	旅行業実務Ⅱ	英語科	1・2年前期
講師	松岡 ゆり子	講義	金曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	旅行業と教師の経験を活かし、実務的な内容を含みながら分かりやすい授業を目指します。検定試験に合格するよう指導します。	2単位 32時間	全30回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「約款」「観光地理」について学習し、演習問題とその解説を丁寧に行い、生徒自身が自分の力で問題を解けるよう繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「旅行業務取扱管理者」試験への合格を目指します。9月に行われる国内旅行業務取扱管理者試験の資格取得が目標です。旅行・ホテル・航空業界で活躍できる人材を育成します。		
授業計画			
1	業法：旅行業法の基礎知識		
2	観光地理・北海道地方		
3	業法：登録制度①・登録制度②		
4	観光地理・北海道地方		
5	業法：営業保証金、旅行業務取扱管理者・外務員		
6	観光地理・北海道地方		
7	業法：旅行業務取扱の料金・旅行業約款・標識、取扱条件の説明・書面の交付		
8	観光地理・北海道地方		
9	業法：広告・旅程管理、受託契約		
10	観光地理・東北地方		
11	業法：禁止行為・業務改善命令・罰則など、旅行サービス手配業		
12	観光地理・東北地方		
13	業法：旅行業協会・弁済業務保証金制度		
14	観光地理・東北地方		
15	約款：総則、企画旅行契約の締結		
16	観光地理・東北地方		
17	約款：企画旅行契約の変更、企画旅行契約の解除		
18	観光地理・関東山梨地方		
19	約款：旅程管理・責任、旅程保証		
20	観光地理・関東山梨地方		
21	約款：特別補償規定、手配旅行契約		
22	観光地理・関東山梨地方		
23	約款：団体・グループの取り扱い、旅行相談契約		
24	観光地理・関東山梨地方		
25	約款：国内旅客運送約款		
26	観光地理・中部地方		
27	約款：モデル宿泊約款、貸切バス約款・フェリー標準運送約款		
28	観光地理・中部地方		
29	約款：渡航手続き代行契約(総合に対応)		
30	観光地理・中部地方		
31	約款：国際運航約款(総合に対応)		
32	観光地理・北海道地方～東北地方～関東山梨地方～中部地方まとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2022年度版 国内・総合旅行管理者速習レッスン(ユーキャン) 2022年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準テキスト1 観光地理<国内・海外>(大原出版) 2022年対策 旅行業務取扱管理者試験 トレーニング問題集1 観光地理<国内・海外>(大原出版) 2022 国内旅行業務取扱管理者試験対策補強演習(JTB)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅰ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	火曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全14回
科目概要	試験科目の中の「旅行業約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	<旅行業約款> 総則		
2	企画旅行契約の締結		
3	企画旅行契約の変更		
4	企画旅行契約の変更		
5	企画旅行契約の解除		
6	企画旅行契約の解除		
7	旅程管理、責任		
8	旅程保証		
9	旅程保証		
10	特別補償規程		
11	特別補償規程		
12	手配旅行契約		
13	団体、グループの取扱い		
14	旅行相談契約		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2022年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン(自由国民社),2022年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款(大原出版会社)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅱ		英語科	1・2年通年
講師	稲継 香		講義	火曜3限
実務経験のある教員等による指導	旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。		2単位 38時間	全30回
科目概要	前期は試験科目の中の「国内観光地理」、後期は「海外観光地理」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。			
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。			
授業計画				
1	国内観光地理	北海道、青森県、岩手県		
2	国内観光地理	宮城県、秋田県、山形県		
3	国内観光地理	福島県、茨城県、栃木県、群馬県		
4	国内観光地理	埼玉県、千葉県、東京都		
5	国内観光地理	神奈川県、新潟県、富山県		
6	国内観光地理	石川県、福井県、山梨県		
7	国内観光地理	長野県、岐阜県、静岡県		
8	国内観光地理	愛知県、三重県、滋賀県		
9	国内観光地理	京都府、大阪府、兵庫県		
10	国内観光地理	奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県		
11	国内観光地理	岡山県、広島県、山口県、徳島県		
12	国内観光地理	香川県、愛媛県、高知県、福岡県		
13	国内観光地理	佐賀県、長崎県、熊本県、大分県		
14	国内観光地理	宮崎県、鹿児島県、沖縄県		
15	海外観光地理	米国		
16	海外観光地理	ハワイ州		
17	海外観光地理	カナダ		
18	海外観光地理	中米		
19	海外観光地理	カリブ諸国		
20	海外観光地理	南米		
21	海外観光地理	オーストラリア		
22	海外観光地理	ニュージーランド		
23	海外観光地理	グアム・サイパン・南太平洋		
24	海外観光地理	中東Ⅰ		
25	海外観光地理	中東Ⅱ		
26	海外観光地理	トルコ		
27	海外観光地理	エジプト		
28	海外観光地理	アフリカ北部		
29	海外観光地理	アフリカ東部		
30	海外観光地理	南アフリカ・マダガスカル・セシール		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	国内観光地理サブノート (JTB総合研究所),旅に出たくなる日本地図 (帝国書院),海外観光地理サブノート (JTB総合研究所),2022年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニングテキスト 1観光地理 (大原出版会社)			

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅲ	英語科	1・2年前期
講師	稲継 香	講義	木曜1限
実務経験のある教員等による指導	旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全16回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	旅行業法の基礎知識		
2	登録制度①		
3	登録制度②		
4	営業保証金		
5	旅行業務取扱管理者・外務員		
6	旅行業務取扱いの料金・旅行業約款・標識		
7	広告・旅程管理		
8	受託契約		
9	禁止行為・業務改善命令・罰則など		
10	旅行サービス手配業		
11	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
12	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
13	国内旅客運送約款		
14	モデル宿泊約款		
15	貸切バス約款		
16	フェリー標準約款		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2022年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン(自由国民社),2022年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款(大原出版会社)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅳ	英語科	1・2年前期
講師	稲継 香	講義	木曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全16回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	旅行業法の基礎知識		
2	登録制度①		
3	登録制度②		
4	営業保証金		
5	旅行業務取扱管理者・外務員		
6	旅行業務取扱いの料金・旅行業約款・標識		
7	広告・旅程管理		
8	受託契約		
9	禁止行為・業務改善命令・罰則など		
10	旅行サービス手配業		
11	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
12	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
13	国内旅客運送約款		
14	モデル宿泊約款		
15	貸切バス約款		
16	フェリー標準約款		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2022年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン(自由国民社),2022年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款(大原出版会社)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅴ	英語科	2年前期
講師	藤井 美和子	講義	月曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	1単位 16時間	全15回
科目概要	国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「JR運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	(前期) JR運賃計算の原則		
2	JR運賃計算の特例		
3	JR割引運賃		
4	JR料金計算の基本		
5	乗り継ぎ割引料金		
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
7	乗車券類の知識		
8	団体割引運賃		
9	チケット変更、払い戻しなど		
10	特別企画乗車券とJR時刻表		
11	国内航空の知識		
12	航空券の割引、変更、払い戻し		
13	貸し切りバス運賃料金		
14	フェリー運賃料金		
15	宿泊料金		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金(JTB) 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験VI	英語科	1・2年通年
講師	藤井 美和子	講義	月曜3限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	2単位 32時間	全30回
科目概要	前期は国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「JR運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など 後期は旅行実務の中の旅行英語、出入国手続きなど。		
到達目標	国家資格の取得と旅行業のプロとしての知識の習得を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	(前期) JR運賃計算の原則		
2	JR運賃計算の特例		
3	JR割引運賃		
4	JR料金計算の基本		
5	乗り継ぎ割引料金		
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
7	乗車券類の知識		
8	団体割引運賃		
9	チケット変更、払い戻しなど		
10	特別企画乗車券とJR時刻表		
11	国内航空の知識		
12	航空券の割引、変更、払い戻し		
13	貸し切りバス運賃料金		
14	フェリー運賃料金		
15	宿泊料金		
16	まとめと総復習		
17	English for Tourism 北海道Hokkaido		
18	京都Kyoto		
19	湯布院Yufuin		
20	沖縄Okinawa		
21	シンガポールSingapore		
22	バリBali Indonesia		
23	シドニーSydney		
24	ハワイHawaii		
25	ロンドンLondon		
26	フランスFrance		
27	ヨーロッパの美術館Museums in Europe		
28	ニューヨークNew York		
29	ボストンBoston		
30	カナダCanada		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金(JTB) 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版) 後期 English for Tourism101(南雲堂)		